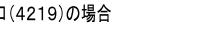


公共測量標準図式 数値地形図データ取得分類基準表

図式の見方

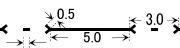
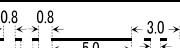
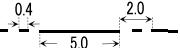
大分類	分類コード		名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	通 用	端点一致	備 考
	分類 類型	レイヤ 項目		500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値			

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳

番号	項目	説 明										備 考		
①	大分類	作業規程の準則 公共測量標準図式に準ずる。												
②	分類													
③	分類 コード													
④	レイヤ データ項目													
⑤	名 称													
⑥	500	原則として適用・···地図情報レベル500、1000の場合、適用するものは「一般」、「道路」、「河川」を表示し、地図情報レベル2500、5000の場合、適用するものは「一般」と表示する。 製品仕様書によるもの···括弧で括った図式 原則として適用しないもの···空白												
⑦	1000													
⑧	2500													
⑨	5000													
⑩	図 式	図面出力時の図(絵)を表示。 各图形に対する取得方法を示す。 ・綫データで矢印(→)があるものは、入力方向が有ることを示す(⑯の方向の欄に”有”があるもの)。 ・記号は傾き0°で表示。 ・点データで傾きのあるもの(⑯の方向の欄に”有”があるもの)はy軸が傾向を示す。 例) へい(6340)の場合  坑口(4219)の場合  この場合、入力方向に対して右側にへいの記号が出力時に発生することを表 1点目記号挿入位置 2点目方向点 X Y												
⑪	データタイプ													
⑫	图形区分													

図式の見方

境界等

大分類	分類 レイヤ	分類 コード 項目タ	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	適用	端点一致	備 考	
				500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値				
境 界 等	11	01	都府県界	一般 道路 河川					境界の位置と一致する。		線	E2			6	地方自治法に定める行政区画等の境をいう。異なる境界記号が重複する部分の優先順位は分類コードの小さい順とし、関係市町村で確定されていない境界は表示しない。	○	
						一般												
		02	北海道の支庁界	一般 道路 河川	一般				境界の位置と一致する。		線	E2			6	都道府県界（図式分類コード11-01）の適用を参照。	○	
		03	都市・東京都の区界	一般 道路 河川	一般				境界の位置と一致する。		線	E2			6	都道府県界（図式分類コード11-01）の適用を参照。	○	
		04	町村・指定都市の区界	一般 道路 河川	一般				境界の位置と一致する。		線	E2			6	都道府県界（図式分類コード11-01）の適用を参照。	○	
		06	大字・町・丁目界	一般 道路 河川					境界の位置と一致する。		線	E2		4	大字界、町界及び丁目界については、区域が明確なものについて表示する。 都道府県界（図式分類コード11-01）の適用を参照。	○		
						一般												
		07	小字界	(一般) (道路) (河川)					境界の位置と一致する。		線	E2			4	小字界については、区域が明確なものについて表示する。 「製品仕様書」による。	○	
		10	所 属 界	一般 道路 河川					境界の位置と一致する。		線	E2			6	島等で所属を示す必要のある場合で、それぞれの所属が読図できる程度に表示する。 所属界は、所属を示す必要のある場合に、それぞれの所属が読図できる程度に表示する。	○	
						一般												

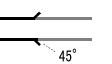
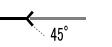
交通施設

大 分 類 類	分 類 コード レイヤ 項目	名 称	地図情報レベル				圖 式	データタイプ					線 号	通 用	端点 一 数	備 考						
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値									
交 通 施 設	21	01 道路縁（街区線）	一般 道路 河川					道路縁線を取得	線	E2			3	幅員（道路縁から道路縁までの間をいう。）を縮尺化して表示する道路で、地図情報レベル500ではすべての道路、1000では0.5m以上の道路を表示する。			道路縁とは、道路法第2条第1項に規定された道路上にあっては道路構造令に定める歩道、自転車道、車道、中央帯、路肩、又は植樹帯等で構成される道路の部分で最も外側の部分（植樹帯が最も外側にある場合には、当該植樹帯を除いた道路の最も外側の線をいう。）、道路法第2条第1項に規定する以外の道路上にあってはこれに準ずる線をいう。 橋や高架、あるいは袋小路や敷地入り口等で間断される箇所以外は一要素として作成し、橋や高架等とは座標一致で連続し、袋小路や敷地入り口等は間断区分を設定して座標一致で連続させる。					
				一般										1. 幅員が地図情報レベル 2500では1.0m以上、5000では2.0m以上の道路をいう。 2. 市街地において、特に表示する必要がある幅員が 図上0.4mm未満の道路は、0.4mmとして表示する。								
		02 軽車道			一般				中心線を取得		線		E2		6							
		03 徒歩道	一般 道路 河川					中心線を取得	線	E2			6	軽車道とは、幅員1.0m以上、2.0m未満の道路をいい、長さが図上1.0cm未満のものは省略することができる。								
				一般										幅員が0.5m未満の道路をいう。土堤上のものは表示しない。 1. 徒歩道とは、幅員1.0m未満の道路をいう。 2. 徒歩道は、長さが図上1.0cm以上で、かつ次の基準のいずれかを満たすものを表示する。ただし土堤上のものは表示しない。 (1) 道路縁及び軽車道に接続するもの。 (2) 登山、観光等に利用されるもの。 (3) 神社等主要な地点へ到達するもの。 (4) 耕地の区画等の景観を表現するために必要なもの。								
		06 庭園路等	一般 道路 河川					道路縁線を取得	線	E2			3	公園内の道路、工場敷地内の道路、墓地内の道路、陸上競技場の競争路、飛行場の滑走路等のような特定の地区内における道路で、幅員が地図情報レベル500で0.5m以上、1000では1.0m以上のものを表示する。								
				一般										庭園路とは、公園、住宅地等で自動車の通行を規制している道路及び工場等特定の敷地内の道路をいい、幅員が地図情報レベル2500では1.0m以上、5000では2.0m以上のものを表示する。								
		07 トンネル内の道路	一般 道路 河川					道路縁線を取得 (終端は、原則として閉じない)	線		E2				3	道路の地下部をいい、その経路（道路縁）を表示する。						

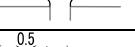
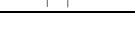
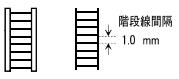
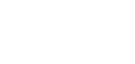
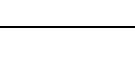
交通施設

大分類	分類	分類コード		名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	通 用	端点一数	備 考	
		レイヤ	項目		500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値				
道 路	21	09	建設中の道路	一般 道路 河川						道路縁線を取得 (終端は、原則として閉じない)					3	現在建設中の道路をいい、道路敷の外縁を表示し、路線のおおむね中央又は端末部分に（建設中）の説明注記を添えて表示する。測図完了時までに開通見込みのものは完了時の道路で表示する。	○		
					一般 道路 河川														
交 通 施 設	22	03	道路橋（高架部）	一般 道路 河川						縁線を取得					6	鉄・コンクリート製の橋をいい。 高欄・橋脚部分は真形を表示する。	○		
					一般														
										ひ開部は自動発生して表示					6	1. 道路橋（高架橋を含む）は、地図情報レベル2500においては、橋床部の長さが2.5m以上で幅員が1.0m以上、5000においては、橋床部の長さが5.0m以上で幅員が2.0m以上のものを正射影で表示する。 2. 橋の幅員が第1項に定める大きさ未満のものは、徒橋の記号で表示する。 3. 橋の長さが第1項に定める大きさ未満のものは、橋の記号を省略し道路として表示する。			

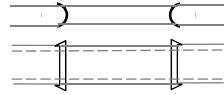
交通施設

大 分 類 類	分 類 コ ー ド	名 称	地図情報レベル				圖 式	データタイプ					線 号	通 用	端 点 一 数	備 考
			レイヤ	項目	データ	レコード		方 向	属性 数 値							
交 道 通 路 施 設	22	04 木 橋	一般 道路 河川					縁線を取得 ひ開部は自動発生して表示		線	E2	有		3	木製の橋をいい、ひ開部は自動発生して表示する。	○
		05 徒 橋	一般 道路 河川					中心線を取得		線	E2			6	徒歩橋をいい、ひ開部は自動発生して表示する。	○
				一般				ひ開部は自動発生して表示		線	E2			6	道路橋（図式分類コード 22-03）の幅員が地図情報レベル2500においては1.0m未満、5000においては2.0m未満のものは、徒橋の記号で表示する。	
		06 棲道橋	一般 道路 河川					縁線を取得		線	E2			6	斜面を通過する道路で、橋桁の一側が斜面に接し、反対側が橋脚になっている部分をいう。橋脚部分は真形を表示する。	○
		11 横断歩道橋	一般 道路 河川					橋脚 外周を取得		線	E2			3		
				一般				外周を取得（始終点座標一致）		面	E1			3	人、自転車等が道路又は鉄道を横断するために構築された歩道橋をいい。	
		12 地下横断歩道	一般 道路 河川					外周を取得（始終点座標一致）		面	E1			3	道路または鉄道の横断歩道橋は正射影を表示する。 人、自転車等が道路又は鉄道を横断するために構築された地下道をいい、経路の明確なものを表示する。	

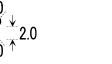
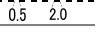
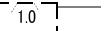
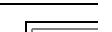
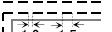
交通施設

大 分 類 類	分 類 コ ー ド	名 称	地図情報レベル				圖 式	データタイプ					線 号	通 用	端 点 一 数	備 考										
			レイヤ	項目	データ	コード		取得方法	图形区分	データ	コード	方向	属性 数 値													
交 通 施 設	13 步道	一般 道路 河川					 	車道との界線を取得	 	線	E2			3	道路縁で歩道を有する部分は、歩道の幅員が図上0.6mm以上 のものを表示し、その端末は現況により閉塞する。	○										
			一般		 																					
	22 石段	一般 道路 河川			 	 	 	線	E2			3	図上の長さがおおむね2.0mm以上のものを表示し、幅員が 図上0.5mm以下のものは省略することができる。競技場等で 屋根のない階段状の観覧席等は、これに準じて表示する。													
	14 石段	一般			 	 	 	線	E2			3	<ol style="list-style-type: none"> 石段は図上の長さがおおむね2.0mm以上のものを真幅で表示する。ただし、幅員が図上0.5mm以下のものは省略することができる。 石段の間隔は、すべて0.5mmとして表示する。 競技場等で屋根のない階段状の観覧席は、石段に準じて表示する。 													

交通施設

大 分 類 類	分 類 コード レイヤ 項目	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点一数	備 考	
			500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方 向	属性数値				
交 通 施 設	15 地下街・地下鉄等出入口	一般道路河川					 階段線間隔 1.0 mm →3.0 ←	外周を取得(始終点座標一致)		面	E1				3	1. 地下街、地下鉄等出入口は外周の正射影を表示し、階段部は、出入口方向から3段表示する。 2. 建物の内部にある地下街・地下鉄等出入口は表示しない。	
								階段線(入口から3段取得)	□III	99	線	E2					
								外周を取得(始終点座標一致)		面	E1						
	22 道路のトンネル	一般道路河川					 真形 →1.5 ← 極小 1/3円	真形 坑口部分の外周を取得(始終点座標一致)		面	E1				3	道路の地下部への出入口をいう。建設中のトンネルは出入口が明確な場合に表示する。	
								真形 坑口部分の外周を取得		線	E2						
								極小 中央位置の点と方向を取得	↖X ↗Y	方向	E6	有					
	19 道路のトンネル	一般					 →1.5 ←	真形 坑口部分の外周を取得(始終点座標一致)		面	E1				3	1. 道路のトンネルは出入口を坑口(図式分類コード42-19)の規定を準用して表示し、地下の部を示す線は表示しない。 2. 建設中のトンネルは、出入口が明確な場合に表示する。	
								真形 坑口部分の外周を取得		線	E2						
								極小 中央位置の点と方向を取得	↖X ↗Y	方向	E6	有					

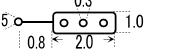
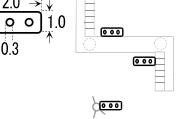
交通施設

大 分 類 類	分 類 コード レイヤ 項目	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点 一 数	備 考	
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値				
交 通 施 設	22	21 バス停	一般 道路 河川					位置の点情報を取得 		点	E5			3	道路上あるいは歩道上に設けられたバスの停留所をいう。		
		22 安全地帯	一般 道路 河川					外周を取得(始終点座標一致) 		面	E1			3	道路上あるいは駅前広場等に設けられた安全地帯(安全島)をいう。		
		26 分離帯	一般 道路 河川	一般				外周を取得(始終点座標一致) 		面	E1			3	分離帯とは、道路の分離帯、ロータリーの中央島等をいい、正射影を表示する。		
				一般				中心線を取得 		線	E2			2	分離帯の幅員が図上0.4mm未満のものは、中心線を一条線で表示する。		
		27 駒止	一般 道路 河川					道路側の縁部を取得 		線	E2			6	道路上に設けられたコンクリート製のブロックをいう。		
		28 道路の雪覆い等	一般 道路 河川					外周を取得(始終点座標一致) 		面	E1				雪崩又は落石等を防ぐために道路上に設置されたものをいう。		
				一般				外周を取得(始終点座標一致) 							道路の雪覆い等とは、雪崩又は落石等を防ぐために道路上に設置されたものをいい、長さが図上2.0mm以上のものについて正射影を表示する。		
		31 側溝 U字溝無蓋	道路					縁線を取得 		線	E2			3	道路縁に設けられた無蓋のU字溝等をいう。		
		32 側溝 U字溝有蓋	道路					縁線を取得 		線	E2			3	道路縁に設けられた有蓋のU字溝等をいう。		
		33 側溝 L字溝	道路					縁線を取得 		線	E2			3	道路縁に設けられたL字溝等をいう。		

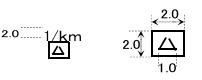
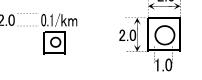
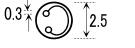
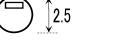
交通施設

大 分 類 類	分 類 コ ー ド	名 称	地図情報レベル				圖 式	データタイプ					線 号	通 用	端 点 一 数	備 考
			レイヤ	項目	データ	レコード		方 向	属性 數 値							
交 通 施 設	道 路 施 設	34 側溝地下部	道路					地下経路 縁線を取得	—	線	E2		3	道路縁に設けられたU字溝等の地下部をいう。		
		35 雨水樹	道路					外周を取得(始終点座標一致)	□	面	E1		3	道路縁に設けられた側溝に付随して設置された雨水等の集水樹をいう。		
		36 並木樹	道路					外周を取得(始終点座標一致)	□ □ □	面	E1		3	植樹保護のコンクリート製の枠または樹をいう。		
		22	一般 道路 河川					並木の位置の点情報を取得		点	E5	3	道路等に沿って整然と植樹された樹木等をいう。	1. 並木とは、道路外縁、道路の歩道及び幅員が図上0.4mm以上の分離帯に道路に沿って整然と植樹された樹木をいい、長さが図上1.0cm以上のものについて、各樹木の真位置に表示するのを原則とする。ただし、樹木の間隔が図上3.0mm未満の場合は適宜省略することができる。 2. 歩道(図式分類コード22-13)の表示を行わない場合は、並木は表示しない。 3. 並木は、道路縁、歩道及び分離帯とは重複して表示できる。		
					一般			並木の位置の点情報を取得								
		39 植樹	一般 道路 河川					並木の位置の点情報を取得		点	E5		3	街路樹、芝地等の植栽をいう。		

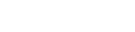
交通施設

大 分 類 類	分 類 コ ード	名 称	地図情報レベル				圖 式	データタイプ					線 号	通 用	端 点 一 数	備 考	
			レイ ヤ	項目 タ	500	1000	2500	5000	取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性 数 値			
交 通 施 設	22	41 道路情報板	道路						脚の位置の点情報をと標識の向きを取得		方向	E6	有		3	道路法に規定する道路情報板をいう。種類を示す注記を併記する。	
		42 道路標識 案内	(道路)						脚の位置の点情報をと標識の向きを取得		方向	E6	有		3	道路管理者が設置する道路標識をいい、案内、警戒及び規制に区分する。「製品仕様書」による。	
		43 道路標識 警戒	(道路)						脚の位置の点情報をと標識の向きを取得		方向	E6	有		3		
		44 道路標識 規制	(道路)						脚の位置の点情報をと標識の向きを取得		方向	E6	有		3		
		46 信号灯	道路						ポールの位置と信号機の向きを取得		方向	E6	有		3	専用ポールのある信号灯をいう。	
		47 信号灯 専用ポールのないもの	道路						信号機の位置と向きを取得		方向	E6	有		3	電柱、横断歩道等に設置されている、専用ポールを持たない信号灯をいう。	
		51 交通量観測所	道路						位置の点情報を取得		点	E5			3	交通量を常時観測している施設をいう。	
		52 スノーポール	(道路)						位置の点情報を取得		点	E5			3	積雪時に道路縁を確認できるように設置されているポールをいう。「製品仕様書」による。	
		53 カーブミラー	(道路)						位置の点情報を取得		点	E5			3	交差点又は屈曲路等に設置されている確認鏡のうち公的なものをいう。「製品仕様書」による。	

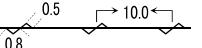
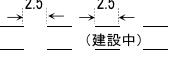
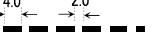
交通施設

大 分 類 類	分 類 コード レイヤ 項目	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点一 数	備 考		
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値					
交 通 施 設	22	55 距離標 (km)	道路					位置の点情報を取得	 插入位置	点	E5		3	起点からのkm単位の追距離を示す標識をいう。距離数を適切な位置に併記する。				
								1/km										
		56 距離標 (m)	道路				属性区分を21とし、起点からの距離数値を整数形式(17)で、m単位に属性レコードに格納する。											
							位置の点情報を取得	 插入位置	点	E5		3	起点からの0.1km単位の追距離を示す標識をいう。距離数を適切な位置に併記する。					
							0.1/km											
							属性区分を22とし、起点からの距離数値を整数形式(17)で、m単位に属性レコードに格納する。											
		61 電話ボックス	一般 道路 河川				外周を取得(始終点座標一致)		面	E1		3	独立した電話ボックスをいう。					
							位置の点情報を取得											
		62 郵便ポスト	一般 道路 河川				位置の点情報を取得	 插入位置		点	E5		3	独立した郵便ポストをいう。				
							挿入位置											
		63 火災報知器	一般 道路 河川				位置の点情報を取得	 插入位置		点	E5		3	独立した火災報知器をいう。				
		挿入位置																

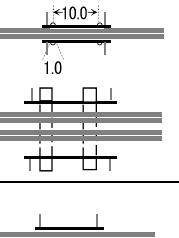
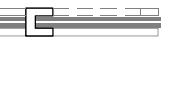
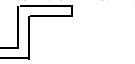
交通施設

大分類	分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	通 用	端点一数	備 考										
				レイヤ	項目	データ	レコード		方 向	属性数値																	
交通施設	鉄道	01 普通鉄道	一般 道路 河川						取得方法	图形区分	データ	E2	レコード	方 向	属性数値	8	鉄道事業法又は軌道法に基づいて運行されている鉄道で、特殊軌道及び索道を除いたものを表示する。工場等における引き込み線、駅構内又は操車場における側線は、本線と同じ記号で表示する。	○									
		02 地下鉄地上部	一般 道路 河川		一般																						
	路面鉄道	03 路面鉄道	一般 道路 河川						取得方法	图形区分	データ	E2	レコード	方 向	属性数値	8	地方公共団体及び東京地下鉄(株)等が管理する地下高速鉄道の路線のうち、軌道が地上部に出ているものをいう。										
		04 モノレール	一般 道路 河川		一般																						
		05 特殊鉄道	一般 道路 河川					取得方法	图形区分	データ	E2	レコード	方 向	属性数値	6	路面鉄道とは、道路上に線路を敷設した鉄道で、主として路面上から直接乗り降りできる車両が運行される鉄道をいう。											
					一般																						

交通施設

大分類	分類	分類コード レイヤ 項目	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	通 用	端点一数	備 考											
				500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値														
交通施設	23	06	素 道	一般 道路 河川					中心線を取得 					3	空中ケーブル、スキーリフト、ベルトコンベヤー及びこれらに類するものをいい、大規模なものは説明注記を添えて表示する。													
		09	建設中の鉄道	一般 道路 河川					外周を取得 					3	現在建設中の軌道等をいい、測図完了時までに開通見込みのものは、完了時の鉄道で表示する。鉄道敷の外縁を鉄道とし、路線のおおむね中央部又は工事部分の末端に(建設中)の注記を添えて表示する。廃棄路線も同様に注記する。													
				一般 道路 河川																								
		11	トンネル内の鉄道 普通鉄道	一般 道路 河川					レールを取得する 				8	普通鉄道の地下部分をいう。														
		12	地下鉄地下部	一般 道路 河川																								
		13	トンネル内の鉄道 路面鉄道	一般 道路 河川																								

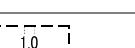
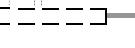
交通施設

大分類	分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	通 用	端点一数	備 考			
				レイヤ	項目	データ	500		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数值						
鉄道	23	14	トンネル内の鉄道 モノレール	一般 道路 河川						中心線を取得		線	E2			8	モノレールの地下部分をいう。			
		15	トンネル内の鉄道 特殊鉄道	一般 道路 河川						レールを取得する		線	E2			6	特殊鉄道の地下部分をいう。			
交通施設 鉄道施設	24	01	鉄道橋（高架部）	一般 道路 河川					橋 線線を取得		有	6	鉄道橋及び鉄道の高架部は、その正射影を表示する。図上の長さ15.0mm以上のものには記号としての半円を付す。							
				一般					橋脚 線線を取得			E2			3					
				一般																
		11	跨 線 橋	一般 道路 河川					外周を取得（始終点座標一致）		面	E1		3	駅構内の鉄道を横断するために構築された橋をいい、跨線橋の正射影を表示する。					
		12	地下通路	一般 道路 河川					地下経路 線線を取得（始終点座標一致）											

交通施設

大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	通 用	端点一数	備 考
			レイヤ	項目	500	1000	2500	5000	取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向			
交通施設	24	19 鉄道のトンネル	一般 道路 河川	一般		<p>真形 坑口部分の外周を取得 (始終点座標一致)</p> <p>真形 坑口部分の外周を取得</p> <p>極小 中央位置の点と方向を取得</p> <p>真形 坑口部分の外周を取得 (始終点座標一致)</p> <p>真形 坑口部分の外周を取得</p> <p>極小 中央位置の点と方向を取得</p>	<p>面 E1</p> <p>線 E2</p> <p>方向 E6 有</p> <p>面 E1</p> <p>線 E2</p> <p>方向 E6 有</p>	3	<p>普通鉄道及び特殊軌道のトンネルの出入口をいう。建設中のトンネルは出入口が明確な場合に表示する。</p> <p>1. 普通鉄道及び特殊軌道のトンネルの出入口を坑口(図式分類コード42-19)で表示し、地下の部を示す線は表示しない。 2. 建設中のトンネルは、出入口が明確な場合に表示する。</p>							
	21	停留所	一般 道路 河川	一般		<p>真形 外周を取得(始終点座標一致)</p> <p>位置の点情報を取得</p> <p>真形 外周を取得(始終点座標一致)</p> <p>位置の点情報を取得</p>	<p>面 E1</p> <p>点 E5</p> <p>面 E1</p> <p>点 E5</p>	3	<p>1. 停留所とは、路面鉄道の駅をいう。 2. 停留所は、安全島(安全地帯が島状の施設であるもの)がある場合は、その外縁を正射影で表示し、安全島がない(安全地帯が道路標識及び道路表示により明示されたもの)場合及び狭くて正射影で表示できない場合は、おおむねその位置に極小の記号を表示する。</p>							

交通施設

大 分 類 類	分 類 コード レ イ ヤ	名 称 項 デ ー 目 タ	地図情報レベル				圖 式	データタイプ					線 号	通 用	端 点 一 数	備 考
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性 数 値			
交 通 施 設	鐵 道	24	プラットホーム	一般 道路 河川				外周を取得（始終点座標一致）	面	E1			3	駅構内で乗降用に足場を高くした構造物をいう。		
					一般									1. プラットホームは、その外周の正射影を表示する。 2. 建物内にあるプラットホームは表示せず、鉄道の記号を建物線に接続させて表示する。 3. プラットホームの上屋は、普通無壁舎（図式分類コード30-03）の記号を適用する。		
		25	プラットホーム上屋	一般 道路 河川				外周を取得（始終点座標一致）	面	E1			3	プラットホーム上に建造された雨よけ等の屋根をいう。		
		26	モノレール橋脚	一般 道路 河川				外周を取得（始終点座標一致）	面	E1			3	モノレールの橋脚をいう。		
		28	鉄道の雪覆い等	一般 道路 河川				外周を取得（始終点座標一致）	面	E1			3	雪崩又は落石等を防ぐために鉄道上に設置されたものをいう。		
					一般			外周を取得（始終点座標一致）						4	鉄道の雪覆い等は、道路の雪覆い等（図式分類コード22-28）の規定を準用して表示する。	

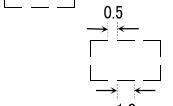
建物等

大分類	分類 レイヤ	分類 コード 項目 目タ	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点一致	備 考																																																																																																																																																																																		
				500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性 数 値																																																																																																																																																																																					
建 物 等	30 01	普通建物	一般 道路 河川				<table border="1"> <tr><td>外形 外周を取得（始終点座標一致）</td><td></td><td></td><td>面</td><td>E1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>中庭線 外周を取得（始終点座標一致）</td><td></td><td>31</td><td>面</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>棟割線</td><td></td><td>32</td><td>線</td><td>E2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>階層線</td><td></td><td>33</td><td>線</td><td>E2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>外付階段（縁部）</td><td></td><td>34</td><td>面</td><td>E1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>外付階段（階段線）</td><td></td><td>99</td><td>線</td><td>E2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ボーチ・ひさし</td><td></td><td>35</td><td>面</td><td>E1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>外形 外周を取得（始終点座標一致）</td><td></td><td></td><td>面</td><td>E1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>中庭線 外周を取得（始終点座標一致）</td><td></td><td>31</td><td>面</td><td>E1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>棟割線</td><td></td><td>32</td><td>線</td><td>E2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	外形 外周を取得（始終点座標一致）			面	E1																中庭線 外周を取得（始終点座標一致）		31	面														棟割線		32	線	E2													階層線		33	線	E2													外付階段（縁部）		34	面	E1													外付階段（階段線）		99	線	E2													ボーチ・ひさし		35	面	E1													外形 外周を取得（始終点座標一致）			面	E1													中庭線 外周を取得（始終点座標一致）		31	面	E1													棟割線		32	線	E2															<p>3階未満の建物及び3階以上の木造等で建築された建物をいう。</p> <p>1. 普通建物とは、3階未満の建物及び3階以上の木造等で建築された建物をいう。 2. 市街地等において建物が密集し個々に建物を表示しがたい場合は、その景況を損なわない範囲内で総括することができる。 3. 総括して表示する建物のうち、個々の建物が判別できるものは、その境を2号線の棟割線で区画し、現況の表現につとめるものとする。 4. 二つの建物が普通建物と堅ろう建物の部分からなる場合は、外周を普通建物で囲い、堅ろう建物の部分を、階層線として6号線で表示する。</p>												
外形 外周を取得（始終点座標一致）			面	E1																																																																																																																																																																																															
中庭線 外周を取得（始終点座標一致）		31	面																																																																																																																																																																																																
棟割線		32	線	E2																																																																																																																																																																																															
階層線		33	線	E2																																																																																																																																																																																															
外付階段（縁部）		34	面	E1																																																																																																																																																																																															
外付階段（階段線）		99	線	E2																																																																																																																																																																																															
ボーチ・ひさし		35	面	E1																																																																																																																																																																																															
外形 外周を取得（始終点座標一致）			面	E1																																																																																																																																																																																															
中庭線 外周を取得（始終点座標一致）		31	面	E1																																																																																																																																																																																															
棟割線		32	線	E2																																																																																																																																																																																															

建物等

大分類	分類 レイヤ	分類 コード 項目タ	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点一致	備 考
				500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値			
建 物 等	30 02	堅ろう建物	一般 道路 河川		外形 外周を取得（始終点座標一致）				面	E1					6 鉄筋コンクリート等で建築された建物で、地上3階以上又は3階相当以上の高さのものをいう。階層表示は「製品仕様書」による。		
					中庭線 外周を取得（始終点座標一致）		31		面	E1							
					棟割線		32		線	E2							
					階層線		33		面	E1							
					外付階段（縁部）		34	面	E1								
					外付階段（階段線）	階段線間隔 1.0 mm	99	線	E2								
					ポーチ・ひさし		35		面	E1							
					外形 外周を取得（始終点座標一致）				面	E1							
					中庭線 外周を取得（始終点座標一致）		31		面	E1							
					棟割線		32		線	E2							
					階層線		33		面	E1							

建物等

大分類	分類類別	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点一致	備 考	
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値				
建 物 等	30 03 普通無壁舎	一般 道路 河川	一般		外形 外周を取得（始終点座標一致）			面	E1					3	側壁のない建物、温室及び工場内の建物類似の建築物で、3階未満のものをいう。	ボーチ・ひさし・外付階段は破線（実線1.0mm、白部0.5mm）とする。	
					中庭線 外周を取得（始終点座標一致）	31		面	E1								
					棟割線	32		線	E2								
					階層線	33		線	E2								
					外付階段（縁部）	34	面	E1									
					外付階段（階段線）	99	線	E2									
					ボーチ・ひさし	35		面	E1								
					外形 外周を取得（始終点座標一致）			面	E1					2	1. 普通無壁舎とは、側壁のない建物、温室及び工場内の建物類似の構築物で、3階未満のものをいう。 2. 普通無壁舎は、原則として長辺が図上3.0mm以上のものを表示する。ただし、地域の景況を表すために必要と認められるものは、基準に満たないものであっても表示することができる。 3. 長辺が図上3.0mm未満のものが多数並んでいる場合は、適宜総括又は修飾して表示する。 4. 温室は、永続性のある堅固な構造のものを表示する。		
					中庭線 外周を取得（始終点座標一致）	31		面	E1								
					棟割線	32		線	E2								
					階層線	33		線	E2								

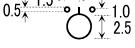
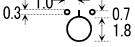
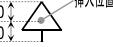
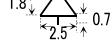
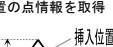
建物等

大分 分類	分類 レイヤ	分類 コード 項目タ	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点一致	備 考
				500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値			
建 物 等	30	04	堅ろう無壁舎	一般 道路 河川	一般	0.5 1.0	→ ← → ←		外形 外周を取得（始終点座標一致）						6	鉄筋コンクリート等で建築された側壁のない建物及び建物類似の建築物で、地上3階以上又は3階相当以上の高さのものをいう。	
									中庭線 外周を取得（始終点座標一致）	31	面	E1					
									棟割線	32			E2				
									階層線	33			E2				
									外付階段（縁部）	34	面	E1					
									外付階段（階段線）	99	線	E2					
									ボーチ・ひさし	35	面	E1					
									外形 外周を取得（始終点座標一致）				E1				
									中庭線 外周を取得（始終点座標一致）	31	面	E1					
									棟割線	32			E2				
									階層線	33			E2				

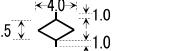
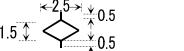
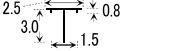
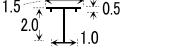
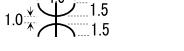
建物等

大分類	分類 レイヤ	分類 コード 項目タ	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	通 用	端点一致	備 考	
				500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値				
建 物 に付属する構造物 等	01	門	一般 道路 河川						門柱の外周を取得（始終点座標一致）	<input type="checkbox"/>	面	E1			3	石、コンクリート、れんが等でできた堅ろうな門柱を有するもので、特に構造の大きなものをいう。冠木門を含む。		
									極小		方向	E6	有					
			一般					門柱の外周を取得（始終点座標一致）	<input type="checkbox"/>	面	E1			2	門は、石、コンクリート、れんが等でできた堅ろうな門柱を有するもので、図上0.5mm以上の大きさのものを正射影で表示する。			
								極小		方向	E6	有						
								建物の中の道路線を取得		線	E2							
	34	屋 門	一般 道路 河川					建物の一部が道路に供されているものをいう。 屋門は、神社・仏閣等における規模の大きなものについて、普通建物(図式分類コード30-01)の記号の内部に、通路に相当する部分の真幅を破線で表示する。	外周を取得（始終点座標一致）	<input type="checkbox"/>	面	E1			3			
									内部りん形点は自動発生して表示する									
		03	たたき	一般 道路 河川					水部との境を取得（始終点座標一致）	<input type="checkbox"/>	面	E1						
									説明注記 図郭に対して平行垂直入力		注記	E7						
		04	プール	一般 道路 河川					プール									

建物等

大分 分類	分類 レイヤ 項目	分類 コード 項目	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点一致	備 考						
				500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値									
建 物 記 号 等	03	官 公 署	一般 道路 河川						記号の表示位置の点情報を取得						4	外国公館及び規模な官公署については、注記で表示するのを原則とする。ただし、市街地等において重要な地物を抹消するおそれがある場合又は小規模な官公署で特に記号がないものは、官公署の記号で表示する。							
					記号の表示位置の点情報を取得																		
				一般																			
	35	裁 判 所	一般 道路 河川					記号の表示位置の点情報を取得						4	裁判所（同支部を含む）は注記で表示するのを原則とする。ただし、市街地等において重要な地物を抹消するおそれがある場合は記号で表示する。								
					記号の表示位置の点情報を取得																		
				一般																			
	05	檢 察 庁	一般 道路 河川					記号の表示位置の点情報を取得						4	検察庁（同支部を含む）は注記で表示するのを原則とする。ただし、市街地等において重要な地物を抹消するおそれがある場合は記号で表示する。								
					記号の表示位置の点情報を取得																		
				一般																			

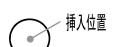
建物等

大分 分類 類	分類 コード レイヤ 項目	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点一致	備 考										
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値													
建 物 記 号	07	税務署	一般 道路 河川				 	記号の表示位置の点情報を取得	 	点	E5			4	税務署（国税局を含む）は注記で表示するのを原則とする。ただし、市街地等において重要な地物を抹消するおそれがある場合は記号で表示する。											
			一般 道路 河川																							
	08	税 関	一般 道路 河川				 	記号の表示位置の点情報を取得	 	点	E5			4	税関をいう。											
			一般 道路 河川																							
	35	郵便局	一般 道路 河川				 	記号の表示位置の点情報を取得	 	点	E5			4	郵便局は、普通郵便局及び特定郵便局については注記で表示するのを原則とする。ただし、建物の一部にあるもの及び簡易郵便局は記号で表示する。											
			一般 道路 河川																							
			一般																							
	10	森林管理署	一般 道路 河川				 	記号の表示位置の点情報を取得	 	点	E5			4	森林管理署（森林管理局、森林事務所を含む）は注記で表示するのを原則とする。ただし、市街地等において重要な地物を抹消するおそれがある場合は記号で表示する。											
			一般 道路 河川																							
			一般																							

建物等

大分類	分類	分類コード レイヤ 項目	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点一致	備 考										
				500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性 数 値													
建物記号	35	11 测候所		一般道路						記号の表示位置の点情報を取得		点	E5			4	測候所をいう。地方気象台等は注記とする。										
				河川																							
		12 地方整備局事務所		一般道路						記号の表示位置の点情報を取得		点	E5			4	国の機関（公団を含む）における地方整備局事務所等をいう。										
				河川																							
		13 出張所		一般道路						記号の表示位置の点情報を取得		点	E5			4	国の機関（公団を含む）における工事事務所等の出張所をいう。										
				河川																							
		14 警察署		一般道路						記号の表示位置の点情報を取得		点	E5			4	警察署をいう。										
				河川																							
		15 交番		一般道路						記号の表示位置の点情報を取得		点	E5			4	交番とは、警察法による交番その他の派出所及び駐在所をいう。記号を原則とする。										
				河川																							
				一般																							

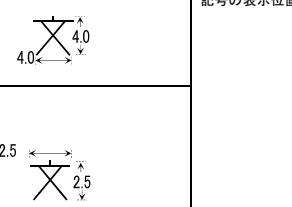
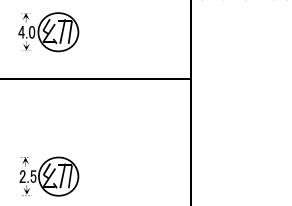
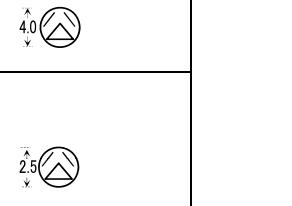
建物等

大分類	分類 レイヤ	分類 コード 項目 目タ	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点一致	備 考
				500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性 数 値			
建 物 記 号	35	16	消防署	一般 道路 河川				 2.5 3.0 ↓ 1.3	記号の表示位置の点情報を取得 	点	E5			4	1. 消防署及びその出張所等消防器具を装備し消防署員が常時駐在する施設は、注記で表示するのを原則とする。ただし、市街地等において重要な地物を抹消するおそれがある場合は記号で表示する。 2. 消防分団等で施設が大きいものは記号で表示する。		
				一般 道路 河川					記号の表示位置の点情報を取得 								
		17	職業安定所（ハローワーク）	一般 道路 河川				 4.0	記号の表示位置の点情報を取得 	点	E5			4	職業安定所（ハローワーク）は、注記で表示するのを原則とする。ただし、同出張所及び市街地等において重要な地物を抹消するおそれがある場合は記号で表示する。		
				一般 道路 河川													
		18	土木事務所	一般 道路 河川				 4.0 ↓ 3.0	記号の表示位置の点情報を取得 	点	E5			4	地方公共団体における土木事務所、工営所等をいう。		
				一般 道路 河川													
		19	役場支所及び出張所	一般 道路 河川				 4.0	記号の表示位置の点情報を取得 	点	E5			4	市・特別区・町・村及び指定都市の区の役場、支所及び出張所をいう。		
				一般 道路 河川													

建物等

大 分 類	分 類 レ イ ヤ	分 類 コ ー ド 項 デ 一 目 タ	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端 点 一 致	備 考				
				500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性 数 値							
建 物 記 号 等	21	神 社	一般 道路 河川						記号の表示位置の点情報を取得		点	E5			4	<p>記号の表示位置の点情報を取得</p> <p>記号の表示位置の点情報を取得</p> <p>記号の表示位置の点情報を取得</p> <p>神社・寺院・キリスト教会およびその他神道教会（教団等に類する教会で規模の大きなものを含む。）は、注記で表示するのを原則とする。ただし、小規模なものは記号で表示する。</p>					
			一般 道路 河川						記号の表示位置の点情報を取得												
			一般						記号の表示位置の点情報を取得		点	E5									
	35	寺 院	一般 道路 河川						記号の表示位置の点情報を取得		点	E5									
			一般 道路 河川						記号の表示位置の点情報を取得												
			一般						記号の表示位置の点情報を取得		点	E5									
	23	キリスト教会	一般 道路 河川						記号の表示位置の点情報を取得		点	E5									
			一般 道路 河川						記号の表示位置の点情報を取得		点	E5									
			一般						記号の表示位置の点情報を取得												

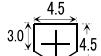
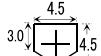
建物等

大分類	分類 レイヤ	分類 コード 項目 目タ	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点一致	備 考										
				500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性 数 値													
建 物 記 号 等	35	25	学校	一般 道路 河川					<p>記号の表示位置の点情報を取得</p> <p>挿入位置</p> 	点	E5			4	<p>学校は、学校教育法による学校（幼稚園、各種学校は除く）について注記で表示するのを原則とする。ただし、狭小で注記を表示することが困難な場合又は市街地等において重要な地物を抹消するおそれがある場合は記号で表示する。</p>												
				一般 道路 河川																							
				一般																							
			幼稚園・保育園	一般 道路 河川					<p>記号の表示位置の点情報を取得</p> <p>挿入位置</p> 	点	E5			4	<p>幼稚園・保育園は、注記で表示するのを原則とする。ただし、神社、寺院、教会等に併設されたものは記号で表示することができる。</p>												
				一般 道路 河川																							
				一般																							
			公会堂・公民館	一般 道路 河川					<p>記号の表示位置の点情報を取得</p> <p>挿入位置</p> 	点	E5			4	<p>公会堂・公民館は、規模の大きなものは注記で表示するのを原則とする。ただし、規模の小さいもの又は市街地等において重要な地物を抹消するおそれがある場合は記号で表示する。</p>												
				一般 道路 河川																							
				一般																							

建物等

大分 分類 類	分類 コード レイヤ 項目タ	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点一致	備 考				
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値							
			一般 道路 河川	一般 道路 河川	一般 道路 河川	一般 道路 河川														
建 物 記 号 等	35	27 博 物 館	一般 道路 河川	一般 道路 河川	一般 道路 河川	一般 道路 河川		記号の表示位置の点情報を取得 挿入位置		点	E5		4	一般的な利用に供されている博物館をいう。						
			一般 道路 河川	一般 道路 河川	一般 道路 河川	一般 道路 河川														
		28 図 書 館	一般 道路 河川	一般 道路 河川	一般 道路 河川	一般 道路 河川		記号の表示位置の点情報を取得 挿入位置		点	E5		4	一般的な利用に供されている図書館をいう。						
			一般 道路 河川	一般 道路 河川	一般 道路 河川	一般 道路 河川														
建 物 記 号 等	35	29 美 術 館	一般 道路 河川	一般 道路 河川	一般 道路 河川	一般 道路 河川		記号の表示位置の点情報を取得 挿入位置		点	E5		4	一般的な利用に供されている美術館をいう。						
			一般 道路 河川	一般 道路 河川	一般 道路 河川	一般 道路 河川														
建 物 記 号 等	35	30 老人ホーム	一般 道路 河川	一般 道路 河川	一般 道路 河川	一般		記号の表示位置の点情報を取得 挿入位置		点	E5		4	1. 老人ホームは老人福祉法の老人福祉のうち養護老人ホーム、特別養護老人ホーム及び精神障害者入居者生活介護施設をいう。 2. 規模の大きな老人ホームは、注記で表示することを原則とする。ただし、市街地等において重要な地物を抹消するおそれがある場合は記号で表示する。						
			一般 道路 河川	一般 道路 河川	一般 道路 河川	一般														

建物等

大 分 類	分 類 類	分 類 コード レイヤ 目タ	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点一致	備 考									
				500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性 数 値												
建 物 記 号 等	31	保 健 所	一般 道路 河川							記号の表示位置の点情報を取得  	插入位置	点	E5			4	保健所は、注記で表示するのを原則とする。ただし、市街地等において重要な地物を抹消するおそれがある場合は記号で表示する。									
				一般 道路 河川																						
				一般																						
建 物 記 号 等	32	病 院	一般 道路 河川							記号の表示位置の点情報を取得  	插入位置	点	E5			4	1. 病院とは、医療法に基づく病院、規模の大きな療養所及び規模の大きい診療所をいう。 2. 医療法に基づく病院及び規模の大きな療養所は、注記で表示することを原則とする。 3. 前項において市街地等において重要な地物を抹消するおそれがある場合及び規模の大きい診療所は記号で表示する。									
				一般 道路 河川																						
				一般																						
建 物 記 号 等	35	銀 行	一般 道路 河川							記号の表示位置の点情報を取得  	插入位置	点	E5			4	銀行は、銀行（支店を含む）及び信用金庫に適用し、記号で表示するのを原則とする。ただし、規模が大きく特に必要と認められるものは注記で表示することができる。									
				一般 道路 河川																						
				一般																						

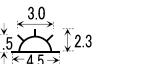
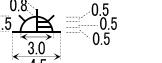
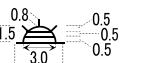
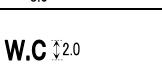
建物等

大分 分類 類	分類 コード レイヤ 項目	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点一致	備 考
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値			
			一般 道路 河川					記号の表示位置の点情報を取得 ⑦ 挿入位置	点	E5			4	協同組合（農業協同組合、漁業協同組合、林業協同組合及び酪農協同組合）をいう。		
	36	協同組合	一般 道路 河川	一般 道路 河川												
建 建 物 物 記 号	39	デパート	一般 道路 河川					記号の表示位置の点情報を取得 百 挿入位置	点	E5			4	デパート（スーパーマーケットを含む）をいう。		
	45	倉 庫	一般 道路 河川													
	35		一般 道路 河川					記号の表示位置の点情報を取得 1.35 挿入位置	点	E5			4	専用に使用されているものについて表示する。大規模なものは注記する。		
	46	火薬庫	一般 道路 河川	一般 道路 河川												
			一般 道路 河川					記号の表示位置の点情報を取得 1.5 挿入位置	点	E5			4	専用に使用されているものについて表示する。大規模なものは注記する。		
			一般 道路 河川													

建物等

大分類	分類 レイヤ	分類 コード 項目 目タ	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点一致	備 考
				500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性 数 値			
			48 工 場	一般 道路 河川				2.5↑ 4.0↓	記号の表示位置の点情報を取得  插入位置	点	E5			4	工場をいう。		
				一般 道路 河川				1.5↑ 2.5↓							工場は、注記で表示するのを原則とする。ただし、小規模なものは記号で表示する。		
建 物 記 号		49	发 电 所	一般 道路 河川				4.5↑ 4.0↓ 0.75↑ 2.5↓ 2.5	記号の表示位置の点情報を取得  插入位置	点	E5			4	発電所をいう。		
		50	变 电 所	一般 道路 河川				3.0↑ 2.5↓ 0.5↑ 1.5↓ 1.5							図上の送電線に接続しない小規模なものは、記号で表示する。変電所の鉄骨部分は、その外周を送電線の記号で囲んで表示する。		
		35		一般 道路 河川				4.5↑ 4.0↓ 0.75↑ 2.5↓ 2.5	記号の表示位置の点情報を取得  插入位置	点	E5			4	1. 変電所は、注記で表示するのを原則とする。ただし、図上の送電線に接続しない小規模なものは、記号で表示する。 2. 変電所の鉄骨部分は、その外周を送電線の記号で囲んで表示する。		
		52	净 水 場	一般 道路 河川				4.0↑ (淨)↓							記号の表示位置の点情報を取得  插入位置	点	E5
			一般 道路 河川				2.5↑ (淨)↓										

建物等

大分 分類 類	分類 コード レイヤ 項目タ	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点一致	備 考				
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値							
建 物 記 号 等	53	揚水機場	河川					記号の表示位置の点情報を取得						4	揚水機場は、農業用及び工業用等のために設けられたものといい、特に規模の大きなものは、注記で表示する。					
			河川					記号の表示位置の点情報を取得												
建 物 記 号 等	56	揚・排水機場	一般 道路 河川					記号の表示位置の点情報を取得						4	揚・排水機場は、農業用及び工業用等のために設けられたものをいい、特に規模の大きなものは、注記で表示する。					
			一般 道路 河川					記号の表示位置の点情報を取得												
				一般				記号の表示位置の点情報を取得												
建 物 記 号 等	57	排水機場	河川					記号の表示位置の点情報を取得						4	排水機場は、農業用及び工業用等のために設けられたものをいい、特に規模の大きなものは、注記で表示する。					
			河川					記号の表示位置の点情報を取得												
建 物 記 号 等	35	公衆便所	一般 道路 河川					記号の表示位置の点情報を取得						4	公共のために供することを目的に作られたものをいう。					
			一般 道路 河川					W.C 插入位置												

建物等

大 分 類	分 類 類	分類 コード レイヤ 項目タ	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点一致	備 考		
				500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値					
			60 ガソリンスタンド	一般 道路 河川					記号の表示位置の点情報を取得			点	E5			4	ガソリンスタンド（ガススタンド等を含む）をいう。 ガソリンスタンド（ガススタンド等を含む）は、原則としてすべて記号で表示する。		

小物体

大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	通 用	端点一致	備 考	
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値				
分類類	レイヤ 項目タ																
小公共施設体	41	01 マンホール（未分類）	一般 道路 河川					蓋の外周を取得（始終点座標一致） 	面 円	E1 E3			3	共同溝、ガス、電気、電話、下水、上水以外のマンホール及び分類の必要のない場合に用いる。			
		11 マンホール（共同溝）	一般 道路 河川					極小 点位置情報を取得 插入位置 									
		19 有線柱	一般 道路 河川					柱の位置と架線の方向を取得 架線が無い場合は点で取得 	点 方向	E5 E6	有	3	電話柱、電力柱を除く有線柱をいう。				
		21 マンホール（ガス）	一般 道路 河川	道路				蓋の外周を取得（始終点座標一致） 									
		31 マンホール（電話）	一般 道路 河川	道路				蓋の外周を取得（始終点座標一致） 	面 円	E1 E3			3	ガス施設のマンホールをいう。			
		32 電話柱	一般 道路 河川					極小 点位置情報を取得 插入位置 									

小物体

大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	通 用	端点一致	備 考	
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値				
分類類	レイヤ 項目タ																
小公共施設体	41	41 マンホール（電気）	一般道路 河川					蓋の外周を取得（始終点座標一致）  	面 円	E1 E3			3	電力施設のマンホールをいう。			
		42 電 力 柱	一般道路 河川					極小 点位置情報を取得  插入位置		点	E5						
		51 マンホール（下水）	一般道路 河川	道路				蓋の外周を取得（始終点座標一致）  	面 円	E1 E3			3	下水道施設のマンホールをいう。			
		61 マンホール（水道）	一般道路 河川	道路				極小 点位置情報を取得  插入位置		点	E5						

小物体

大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	通 用	端点一致	備 考			
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値						
その他の小物体	42	墓 碑	一般 道路 河川					<p>台座があるものは、台座の外周を取得 (始終点座標一致)</p> <p>記号の表示位置の点情報を取得</p> <p>插入位置</p>	面	E1				<p>独立して1個又は数個が存在し、墓地として表示できない場合に表示する。</p> <p>1. 墓碑は、独立して1個又は数個が存在し、墓地として表示できない場合に表示する。 2. 短辺が図上2.0mm以上の台石を有するものは、台石の正射影を人工斜面（図式分類コード61-01）又は被覆（図式分類コード61-10）等の記号を適用して表示し、該当する位置に記号を表示する。 3. 数個がまとまって存在する場合は、主要なものを表示するか又はその中央に表示する。 4. 墓碑が建物内にあり、その建物の大きさが図上0.5mm以上の場合には、建物として表示し、当該記号は表示しない。ただし、建物に側壁がなく、主体が墓碑の場合は、当該記号で表示する。 5. 記号の真位置は、記号下辺の影の部分を除いた中央とする。</p>	3				
その他の小物体	42	記念碑	一般 道路 河川					<p>台座があるものは、台座の外周を取得 (始終点座標一致)</p> <p>記号の表示位置の点情報を取得</p> <p>插入位置</p>	面	E1				<p>記念碑のうち主要なものをいう。</p> <p>1. 記念碑は、規模が大きなものを表示する。 2. 短辺が図上2.0mm以上の台石を有するものは、台石の正射影を人工斜面（図式分類コード61-01）又は被覆（図式分類コード61-10）等の記号を適用して表示し、該当する位置に記号を表示する。 3. 数個がまとまって存在する場合は、主要なものを表示するか又はその中央に表示する。 4. 記念碑が建物内にあり、その建物の大きさが図上0.5mm以上の場合には、建物として表示し、当該記号は表示しない。ただし、建物に側壁がなく、主体が記念碑の場合は、当該記号で表示する。 5. 記号の真位置は、記号下辺の影の部分を除いた中央とする。</p>	3				

小物体

大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	通 用	端点一致	備 考				
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値							
その他の小物体	42	03 立 像	一般 道路 河川					<p>台座があるものは、台座の外周を取得 (始終点座標一致)</p> <p>記号の表示位置の点情報を取得</p> <p>插入位置</p>	面	E1				銅像、石像等で主要なものをいう。						
										点	E5									
		04 路傍祠	一般 道路 河川						面	E1				1. 立像（銅像及び石像等）は、規模が大きなものを表示する。 2. 短辺が図上2.0mm以上の台石を有するものは、台石の正射影を人工斜面（図式分類コード61-01）又は被覆（図式分類コード61-10）等の記号を適用して表示し、該当する位置に記号を表示する。 3. 数個がまとまって存在する場合は、主要なものを表示するか又はその中央に表示する。 4. 立像が建物内にあり、その建物の大きさが図上0.5mm以上の場合は、建物として表示し、当該記号は表示しない。ただし、建物に側壁がなく、主体が立像の場合は、当該記号で表示する。 5. 記号の真位置は、記号下辺の影の部分を除いた中央とする。						
										点	E5									
		04 路傍祠	一般						面	E1				特に著名なもの又は好目標になるものものをいう。						
										点	E5									

小物体

大分類	分類 コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点 一数	備 考					
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性 数値								
その他の小物体	05 灯ろう	一般 道路 河川	0.5	1.0	0.5 ↓ ○ ↓ 1.0	台座があるものは、台座の外周を取得 (始終点座標一致)	面 E1	3	灯ろうのうち主要なものをいう。	42											
							記号の表示位置の点情報を取得 														
		一般	0.3	0.6	0.3 ↑ ○ ↓ 0.6		点 E5														
	06 狗犬	一般 道路 河川	2.0	1.0		台座があるものは、台座の外周を取得 (始終点座標一致)	面 E1	3	狗犬のうち主要なものをいう。												
							位置の点情報を向きを取得 														
	07 鳥居	一般 道路 河川	0.5	1.5 ↓ ○ ↓ 0.7	0.5 1.5 ↓ ○ ↓ 0.7	脚は外周を取得 横線は、射影の中心線を取得 	線 E2	3	神社の参道等に建造されている門状の建造物をいう。												
							極小 中央位置の点と方向を取得 														
		一般	0.3	1.0 ↓ ○ ↓ 0.5	0.3 1.0 ↓ ○ ↓ 0.5	脚は外周を取得 横線は、射影の中心線を取得 	線 E2														
							極小 中央位置の点と方向を取得 														

小物体

大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	通 用	端点一数	備 考		
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値					
その他の小物体	42	11 官民境界杭	(道路) (河川)				2.0 	位置の点情報を取得 	点	E5			3	公有地と私有地を区別するために設置された杭をいう。 「製品仕様書」による。				
		15 消火栓	一般 道路 河川	道路			F 2.0 	位置の点情報を取得 	点	E5			3	消防用に設置された水道栓のうち平面状のものをいう。				
		16 消火栓 立型	一般 道路 河川	道路			1.0 2.0 	位置の点情報を取得 	点	E5			3	消火栓のうち地上に突出した形状のものをいう。				
		17 地下換気孔	一般 道路 河川				1.0 2.0 	真形 外周を取得(始終点座標一致) 	面	E1			3	地下通路(地下鉄を含む)の換気用に設けられた換気口をいう。	6			
								記号の表示位置の点情報を取得 		点	E5							
		19 坑 口	一般 道路 河川				真形 	真形 坑口部分の外周を取得 (始終点座標一致) 	面	E1			3	鉱坑の入口をいう。				
							真形 坑口部分の外周を取得 	線 E2										
							極小 中央位置の点と方向を取得 	方向 E6 有	面	E1			3	1. 坑口は、鉱坑の入口及び河川が地下に入出する部分に表示する。ただし、一条河川が道路又は鉄道と交會する部分における坑口の記号は表示しない。 2. 坑口の記号は、正射影を表示する。ただし、正射影の幅が図上1.5mm未満の場合は、極小の記号を正射影の方向と一致させて6号線で表示する。				
							真形 坑口部分の外周を取得 (始終点座標一致) 	線 E2										
							真形 坑口部分の外周を取得 	方向 E6 有	方向	E6	有							

小物体

大分類	分類 コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点一数	備 考		
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性 数値					
その他の小物体	42	21 独立樹（広葉樹）	一般 道路 河川				1.6 1.0 4.0	記号の表示位置の点情報を取得  插入位置	点	E5			3	1. 独立樹は、単独の大きな樹木又は数株の大きな樹木が集合するもの、著名なものを表示する。 2. 記号の真位置は、記号下辺の影の部分を除いた中央とする。				
							1.2 0.7 2.5											
		22 独立樹（針葉樹）	一般 道路 河川				2.5 1.0 4.0	記号の表示位置の点情報を取得  插入位置	点	E5			3	1. 独立樹は、単独の大きな樹木又は数株の大きな樹木が集合するもの、著名なものを表示する。 2. 記号の真位置は、記号下辺の影の部分を除いた中央とする。				
							1.5 0.7 2.5											
		23 噴 水	一般 道路 河川				3.0 3.0 3.0	真形 構造物の外周を線情報で取得 (始終点座標一致) 	面	E1			3	観賞用に水を噴出させる設備をいう。射影形の中央に表示する。				
		24 井 戸					⊕2.0 2.0											
		25 油井・ガス井	一般 道路 河川				3.0 2.0 2.0	真形 構造物の外周を線情報で取得 (始終点座標一致) 	面	E1			3	地下水を汲み上げて利用するための施設をいう。				
							1.4 2.0											

小物体

大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ				線号	通 用	端点一致	備 考	
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向				
その他の小物体	26	貯水槽	一般 道路 河川					真形 構造物の外周を線情報で取得 (始終点座標一致)	面	E1			3	水を利用するため蓄えた貯水槽をいう。		
								極小 記号の表示位置の点情報を取得 								
	27	肥料槽	一般 道路 河川					真形 構造物の外周を線情報で取得 (始終点座標一致)	面	E1			3	肥料を蓄えるため建造されたものをいう。		
								極小 記号の表示位置の点情報を取得 								
42	28	起重機	一般 道路 河川					真形 構造物の外周を線情報で取得 (始終点座標一致)	面	E1			3	常設されたものをいう。		
								極小 記号の表示位置の点情報を取得 								
			一般					極小 記号の表示位置の点情報を取得 					1. 起重機は、常設され規模の大きいものを表示する。 ただし、多数集合しているものについては、景況を表現するよう適宜省略する。 2. 軌道等で移動する起重機は、その移動範囲の中央に記号を表示し、その範囲が図上おおむね2.0cm以上 のものは、移動範囲に区域界（図式分類コード62-01）の記号を適用する。			

小物体

大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ				線号	通 用	端点一致	備 考									
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向												
その他の小物体	31 タンク	一般道路河川	31	タンク			  真形	真形   極小   2.0 極小	真形 構造物の外周を線情報で取得 (始終点座標一致)	面 円	E1 E3													
			42	一般			  極小   2.0 極小																	
	32 給水塔	一般道路河川	32	給水塔			  2.0   3.0 2.0	真形 基部の外周を取得 (始終点座標一致)	面	E1														
	33 火の見	一般道路河川	33	火の見			  2.0   0.5   0.5   0.6   0.5   0.5   0.6 0.5 0.5 0.6 0.5 <img alt="True shape symbol: circle" data-bbox="310 7900																	

小物体

大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ				線号	通 用	端点一致	備 考
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向			
その他の小物体	34 煙 突	一般道路河川						真形 基部の外周を取得 (始終点座標一致)	面	E1	3	規模が大きく目標となるものをいう。	3	1. 煙突は、規模が大きなものについて表示する。 2. 煙突が建物と離れて単独に存在し、その基部の大きさが、図上1.2mm以上のものは、基部の正射影を描き、その中央に記号を表示する。	
								記号表示位置を点情報で取得 							
		一般						真形 基部の外周を取得 (始終点座標一致)							
								記号表示位置を点情報で取得 							
	42 高 塔	一般道路河川						真形 基部の外周を取得 (始終点座標一致)	面 円	E1 E3	有	特に高くそびえている工作物のうち、教会の鐘楼、展望台等記号が定められていないものをいう。	3	1. 高塔は、特に高くそびえている工作物のうち、送電線の鉄塔、教会の鐘楼、展望台、独立した給水塔等記号が定められていないものを表示する。 2. 高塔は、基部の正射影を表示する。ただし、図上1.0mm未満の場合は、極小の記号を図郭下辺に平行に表示する。	
								ティック部は自動発生して表示する							
		一般						記号							
	36 電 波 塔	一般道路河川						真形 基部の外周を取得 (始終点座標一致)	面	E1	3	テレビ、ラジオ、無線電信等の送受信を目的に構築されたものをいう。	3	1. 電波塔は、テレビ、ラジオ、無線電信等の送受信を目的に構築されたものを表示する。 2. 基部の大きさが図上1.2mm以上のものは、基部の正射影に高塔（図式分類コード42-35）の記号を適用し、その中央に電波塔の記号を表示する。	
								記号表示位置を点情報で取得 							
		一般						插入位置							

小物体

大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	通 用	端点一致	備 考				
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数值							
分類類	レイヤ 項目タ																			
その他の小物体	37 照明灯	37 照明灯	一般道路	道路			2.0 	記号表示位置を点情報で取得 插入位置	点	E5			3	照明用のために作られたものをいう。						
		38 防犯灯	一般道路	道路			● 	記号表示位置を点情報で取得 插入位置												
		39 風車	一般道路 河川				 1.0 45° 1.2 2.7 3.5	真形 基部の外周を取得 (始終点座標一致) 		面	E1			3	風車は、発電を目的に構築されたものをいう。					
								記号表示位置を点情報で取得 			点	E5								
	42 灯台	39 風車	一般				 2.7 0.9 0.8 2.0	真形 基部の外周を取得 (始終点座標一致) 	面	E1			3	1. 風車は、発電を目的に構築されたものを表示する。 2. 基部の大きさが図上2.0mm以上のものは、基部の正射影に高塔（図式分類コード42-35）の記号を適用し、その中央に風車の記号を表示する。						
								記号表示位置を点情報で取得 												
		41 灯台	一般				 2.6 0.5 1.4	真形 基部の外周を取得 (始終点座標一致) 	面	E1			3	航路標識のうち、灯台をいい、灯火装置のある部分を表示する。						
								記号表示位置を点情報で取得 			点	E5								
								真形 基部の外周を取得 (始終点座標一致) 												
								記号表示位置を点情報で取得 												

小物体

大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	通 用	端点一致	備 考	
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値				
分類類	レイヤ 項目タ																
		42 航空灯台	一般 道路 河川					2.6 1.5 1.4 0.5	真形 基部の外周を取得 (始終点座標一致)	面	E1				3	航空機が位置の確認等を行えるように一定の信号電波を発する施設をいう。	
		43 灯 標	一般 道路 河川					2.6 1.4 0.5	記号表示位置を点情報で取得 插入位置	点	E5				3	灯標は、航路標識のうち、灯標、灯柱及び導標について、固定された規模の大きなものを表示する。	
その他の小物体	45 ヘリポート	一般 道路 河川					0.3 1.4 2.6	真形 標識線の外周を取得 (始終点座標一致)	面	E1					3	ヘリコプターの離着陸のための施設で、常設のものをいう。	
	42 51 水位観測所	道路 河川					6.0 2.0 3.0	極小 中央位置を点情報で取得 插入位置	点	E5					3	水位観測所をいい、すべて注記を併記する。河川図以外については、小規模なものは省略する。 1. 水位観測所は、主要なものを記号で表示し、ポール等の量水標は表示しない。 2. 駿潮所（場）は注記で表示する。	
			一般				2.5 1.5 1.5	真形 基部の外周を取得 (始終点座標一致)	面	E1					3		
								極小 中央位置を点情報で取得 插入位置	点	E5							

小物体

大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	通 用	端点一致	備 考
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値			
その他の小物体	42	52 流量観測所	道路 河川					真形 基部の外周を取得 (始終点座標一致)	面	E1				3	流量観測所をいい、すべて注記を併記する。河川図以外についてでは、小規模なものは省略する。	
								極小 中央位置を点情報で取得 挿入位置								
		53 雨量観測所	道路 河川					真形 基部の外周を取得 (始終点座標一致)	面	E1				3	雨量観測所をいい、すべて注記を併記する。河川図以外についてでは、小規模なものは省略する。	
								極小 中央位置を点情報で取得 挿入位置								
		54 水質観測所	道路 河川					真形 基部の外周を取得 (始終点座標一致)	面	E1				3	水質観測所をいい、すべて注記を併記する。河川図以外についてでは、小規模なものは省略する。	
								極小 中央位置を点情報で取得 挿入位置								
その他	42	55 波浪観測所	一般 河川					真形 基部の外周を取得 (始終点座標一致)	面	E1				3	波浪観測所をいい、注記を原則とする。	
								極小 中央位置を点情報で取得 挿入位置								
その他	42	56 風向・風速観測所	一般 道路 河川					真形 基部の外周を取得 (始終点座標一致)	面	E1				3	風向・風速観測所をいい、注記を原則とする。	
								極小 中央位置を点情報で取得 挿入位置								

小物体

大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	通 用	端点数	備 考
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値			
その他の小物体	42	61 輸送管（地上）	一般 道路 河川					外周を取得（始終点座標一致）	面	E1				3	水、油、ガス、ガソリン等を輸送する管で目標になるものをいう。大規模な輸送管はその内容によって（水）、（油）等の注記を添えて表示する。	
															1. 輸送管は、水、油、ガス、ガソリン等を輸送するものでその直径が50cm以上、長さが図上おおむね2.0mm以上のものを地上及び空間（地上1.0m以上を標準とする）に区分して表示する。ただし、この基準に満たないものであっても、重要なものについては表示することができる。 2. 輸送管は、正射影の方向に一致させて表示する。 3. 大規模な輸送管は、その内容物によって（水）又は（油）等の説明注記（図式分類コード81-81）を添えて表示する。 4. 輸送管の地下の部は表示しない。	
その他の小物体	42	62 輸送管（空間）	一般 道路 河川					外周を取得（始終点座標一致）	面	E1	有			3	地上1.0 m以上との高さに設置された輸送管をいう。	
								中心線を取得				47	線	E2		
		65 送電線	一般 道路 河川					外周を取得（始終点座標一致）	面	E1	有			2	1. 輸送管は、水、油、ガス、ガソリン等を輸送するものでその直径が50cm以上、長さが図上おおむね2.0mm以上のものを地上及び空間（地上1.0m以上を標準とする）に区分して表示する。ただし、この基準に満たないものであっても、重要なものについては表示することができる。 2. 輸送管は、正射影の方向に一致させて表示する。 3. 大規模な輸送管は、その内容物によって（水）又は（油）等の説明注記（図式分類コード81-81）を添えて表示する。 4. 輸送管の地下の部は表示しない。	
			一般 道路 河川					中心線を取得 (鉄塔間で区切らず連続データとする)	線	E2				3	おおむね20kV以上の高圧電流を送電するものをいう。	○
			一般												2	○

水部等

大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ				線号	適用	端点数	備 考										
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向													
水部等	51	河 川	一般 道路 河川					界線を取得		線	E2			平水時における河川の水涯線をいう。河川の景況に影響を与えない小凹凸は適宜総合又は省略することができる。	○	備考									
								界線を取得																	
		01 水涯線 (河川) (湖池等) (海岸線)			一般																				
		細 流	一般 道路 河川					中心線を取得		線	E2			河川の流水部の幅が図上0.2mm以上、0.4mm未満の河川をいう。	○										
		一 条 河 川			一般									1. 一条河川とは、流水部の幅が図上0.2mm以上、0.4mm未満の河川をいい、解糸状の線で表示する。ただし、地下の部は表示しない。 2. 地物等と錯雜する地域にあり容易に識別できない場合は、適宜の位置に流水方向（図式分類コード52-41）の記号を表示する。											
		か れ 川	一般 道路 河川					範囲を示す線を取得		線	E2			水の流れていない川をいい、断続する河川の流路を明示する場合に、景況に従い砂地及びれき地の記号で表示する。	○										
		—						1. かれ川とは、通常水の流れていない川をいい、断続している河川の流路を明示する場合に表示する。 2. かれ川は、砂れき地（図式分類コード63-40）の記号を適用する。																	
		—																							

水部等

大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	通 用	端点一致	備 考
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値			
分類類	レイヤ	項目タ														
水部等	51	04 用 水 路	一般 道路 河川					界線を取得		線	E2			3	流水部の幅が図上0.4mm以上の用水路を表示する。	
		05 湖 池	一般 道路 河川	一般				界線を取得		線	E2			3	湖、池、沼等（人工的に貯水したもの）の水涯線をいい、河川の表示法に従って表示する。注記されないものには「W」記号を添える。	
		06 海 岸 線	一般 道路 河川					図郭に対して平行垂直入力 記号表示位置を取得		点	E5			3		
		07 水路 地下部	一般 道路 河川					地下水路線線を取得		線	E2			3	河川、用水路等における地下の部分で、経路の明確なものについて表示する。	
		11 低位水涯線（干潟線）	一般 道路 河川					界線を取得		線	E2			3	低潮位において、海面上に表れる砂泥地における海水部との境をいう。	

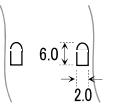
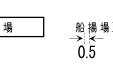
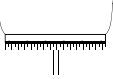
水部等

大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	適用	端点数	備 考	
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値				
分類類	レイヤ	項目タ															
水部に関する構造物	52	02 構橋（鉄、コンクリート）	一般道路河川					海側を右に外周を取得	線	E2	有		4	船舶の乗降用に水部に突出した形状のもので、鉄製又はコンクリート製のものをいう。			
			一般					被覆（図式分類コード61-10）参照						—	1. 構橋は、その射影の幅が図上0.4mm以上で、長さが図上4.0mm以上のものを表示する。 2. 構橋（鉄・コンクリート）は、その射影により被覆（小）（図式分類コード61-10）の記号を適用する。		
		03 構橋（木）	一般道路河川					外周を取得	線	E2			4	構橋のうち、木製のものをいう。			
			一般					構橋は、その射影の幅が図上0.4mm以上で、長さが上4.0mm以上のものを表示する。									
		04 構橋（浮き）	一般道路河川					外周を取得	線	E2			4	構橋のうち、水底に固定されていないものをいう。			
			一般					図郭に対して平行垂直入力 (浮) 挿入位置						点	E5	3	
		11 防波堤	一般道路河川					直ヒ 低い方を右に取得	線	E2			4	波浪を制御する堤防、埠頭、海岸浸食を防ぐ突堤等をいう。	○		
			一般					射影部（上端線）低い方を右に取得						11	E2	有	
			一般					射影部（下端線）高い方を右に取得						12	E2		
			一般					被覆（図式分類コード61-10）参照 透過水制（図式分類コード52-32）参照									

水部等

大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	通 用	端点一致	備 考									
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値												
分類類	レイヤ	項目タ																							
水部に関する構造物	52	12 護岸 被覆	一般道路 河川					直ヒ 低い方を右に取得 射影部（上端線）低い方を右に取得 内部りん形点は自動発生して表示 射影部（下端線）高い方を右に取得 	11	線 E2	有	4	浸食を防ぐために、水際を固めたものをいう。	○											
		13 護岸 杣（消波ブロック）	一般 道路 河川											12	外周を取得 説明注記 線状に入力 消波ブロック	線 E2	4	波を弱めるために、水中から水上にかけて規則的に置かれた構造物の集合体をいう。							
		14 護岸 捨石	一般 道路 河川											4	外周を取得 説明注記 線状に入力 捨 石	線 E2	4	水勢をそぐために、水中に投げ入れられた石をいう。							
		19 坑口 トンネル	一般 道路 河川																						
								面 E1			3	水路が地下に入りする部分をいう。													

水部等

大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	通 用	端点一致	備 考			
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値						
分類類	レイヤ	項目タ																	
水部に関する構造物等	52	21 渡船発着所	一般 道路 河川					表示位置の点と方向を取得		方向	E6	有		3	1. 渡船発着所は、定期的に人又は車両を運搬する船舶の発着所及び遊覧船の発着所に適用し、著名なもの又は規模の大きなものは注記を添えて表示するのを原則とする。 2. 発着地点に桟橋がある場合は、進行方向に記号の先端を向けて表示する。 3. 発着地点に桟橋がない場合は、河川においては記号の先端を上流に向けて岸に平行に表示し、湖池等においては記号が倒立しないように表示する。 4. 河川の幅が狭小な場合は、その中央に記号を表示する。				
		22 船揚場	一般 道路 河川					真形 外周を取得(始終点座標一致)		面	E1			4	船の陸揚げ等を行うための構造物をいう。				
								説明注記 線状に入力											
		— ダム						被覆 (図式分類コード61-10) 参照 人工斜面 (図式分類コード61-01) 参照		—	—		—	—	1. ダムとは、洪水の調整、発電、上水道、農工業等のための各種用水の貯水を目的として設けられた工作物をいい、砂防ダムを含むものとする。 2. ダムは、その形態により被覆 (図式分類コード61-10) 及び人工斜面 (図式分類コード61-01) の記号を適用する。				

水部等

大分 分类類	分類 コード		名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点一数	備 考	
	レイヤ	項目タ		500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値				
水部に 関する構 造物等	52	26	滝	一般 道路 河川					真形（上流部）低い方を右に取得	11	線 E2	有			4	地形的段差により流水が急激に落下する場所をいう。		
									真形（下流部）高い方を右に取得	12								
				一般				極小 中央位置の点と方向を取得		方向	E6	有			4	1. 滝とは、流水が急激に落下する場所をいい、高さがおおむね3.0以上のものを表示する。 2. 滝は、上端は河川を横断して4号線で描き、射影部は下流側に直径0.3mmの小円形をりん形に描いて表示する。 3. 滝の幅が図上0.8mm未満のものは、極小の記号で表示する。		
								真形（上流部）		11	線 E2	有						
								真形（下流部）		12								
								極小 中央位置の点と方向を取得		方向	E6	有						

水部等

大分類	分類コード		名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	通 用	端点一致	備 考					
	レイヤ	項目タ		500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値								
水部に関する構造物	52	27	せき	一般道路河川					真形（水通し上流部）中心線を取得	11	線	E2			4	流水の制御や河床の保護を目的として設けられた工作物又は用水の取水等のため河川を横断して設けられた工作物をいい、その主要なものを表示する。						
									真形（水通し下流部）中心線を取得	12												
									真形（非越流部）外周を取得	99												
									極小 中央位置の点情報と方向を取得		方向	E6	有									
									真形（上流部）中心線を取得	11												
				一般					真形（下流部）中心線を取得	12	線	E2		4	1. せきとは、流水の制御や河床の保護を目的として設けられた工作物又は用水の取水等のため河川を横断して設けられた工作物をいい、その主要なものを表示する。 2. せきのうち、常時水面上にある部分は、その正射影を実線で表示し、常時溢流する部分は、破線を上流側に描いて表示する。							
									極小 中央位置の点情報と方向を取得		方向	E6	有									

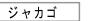
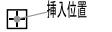
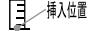
水部等

大分類	分類コード		名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	通 用	端点一致	備 考	
	レイヤ	項目タ		500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値				
水部に関する構造物	28 水 門	一般道路河川	28 水 門	一般					両側の構造物 外周を取得(始終点座標一致) 仕切り部：幅がある場合：両側を取得 幅がない場合：中心線を取得	線	E2				4	取排水、水量調節等のために設けられた工作物をいう。 ドックは入口に水門記号を表示する。		
									極小 中央位置の点と方向を取得									
			52 31 不透過水制	一般道路河川	一般				真形						線	E2		
									極小 中央位置の点と方向を取得									
									直ヒ 低い方を右に取得									
			—						射影部（上端線）低い方を右に取得	線	E2	有		4	流水の制御又は河岸及び海岸の洗掘防止を目的として設けられた工作物をいう。その構造によって不透過水制と透過水制に区分する。	○		
									射影部（下端線）高い方を右に取得									
									被覆(図式分類コード61-10)参照									

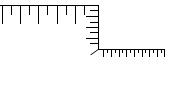
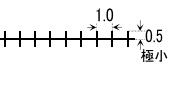
水部等

大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	通 用	端点数	備 考			
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値						
分類類	レイヤ	項目タ																	
水部に関する構造物	52	32 透過水制	一般道路河川					真形 外周を取得(始終点座標一致)	面	E1				4	<p>流水の制御又は河岸及び海岸の洗掘防止を目的として設けられた工作物をいう。その構造によって不透過水制と透過水制に区分する。</p> <p>1. 水制とは、流水の制御又は河岸及び海岸の洗掘防止を目的として設けられた工作物をいい、平水時に水面に露出し、その長さが図上おむね4.0mm以上ものについて、表示する。 2. 透過水制は、護岸のためのブロック、防波堤及び流水を制御するための杭・捨石を表示する。 3. 透過水制の記号は、その区域の広さに応じて直径0.5mmの円を1.0mm間隔にりん形に配置して表示する。ただし、その幅が図上1.0mm未満の場合は、1.0mmとして表示する。</p>				
								真形 外周を取得(始終点座標一致)											
		33 水制水面下	(河川)					真形 外周を取得(始終点座標一致)	面	E1				3	水制の水面に隠れた部分について表示する。「製品仕様書」による。				
		35 根 固	一般道路河川					真形 外周を取得(始終点座標一致)	面	E1				4	護岸のための工作物で景況に従って表示する。長いものは中間を省略することができる。				
								説明注記 線状に入力											
		36 床 固 陸部	一般道路河川					真形 外周を取得(始終点座標一致)	面	E1				4	護岸のための工作物で景況に従って表示する。長いものは中間を省略することができる。				
		37 床 固 水面下						説明注記 線状に入力											

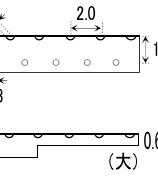
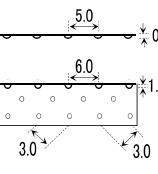
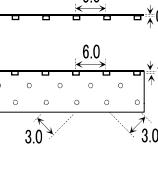
水部等

大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	通 用	端点一致	備 考	
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値				
分類類	レイヤ	項目タ															
水部に関する構造物等	52	38 蛇 箩	一般道路河川					<p>真形 外周を取得（始終点座標一致） </p> <p>説明注記 線状に入力 </p>	面	E1			4	長いものは中間を省略することができる。			
		39 敷石斜板	一般道路河川	一般				外周を取得（始終点座標一致） 	面	E1			3	漁港等における敷石斜板は、外周の正射影を表示する。			
		41 流水方向	一般道路河川				<p>表示位置の点と方向を取得  </p>	方向	E6	有		6	<p>河川の流水方向が図上で容易に識別できない場合に表示する。 1. 流水方向は、河川の流水方向が図上で容易に識別できない場合に表示する。 2. 流水方向の記号は、川幅が広い場合は河川の中央部に。川幅が狭く記号が入らない場合は、河川の記号を間断して表示する。</p>				
		55 距 離 標	河川					記号 表示位置の点情報を取得 	点	E5			3	河口又は河川の合流点から、100m又は200mごとに河岸に設置する標識をいう。			
		56 量 水 標	河川					記号 表示位置の点情報を取得 	点	E5			3	河川の水位の観測に用いる標識をいう。			

土地利用等

大 分 類 類	分 類 類	分類コード		名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点 数	備 考	
		レイヤ	項目タ		500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値				
土地 利 用 面 等	61	01	人工斜面	一般 道路 河川					 最小1.0 最大10.0 1.0 1.0	上端線 低い方を右に取得	11	線	E2	有	3	盛土部及び切土により人工的に作られた急斜面（道路、鉄道等の盛土部及び切土部、造成地の急斜面等）をいう。頂部を実線で、傾斜部分は長ケバと短ケバを交互に射影の1/2間隔に表示する。長ケバの長さは射影幅、短ケバの長さは射影幅の1/2とする長いものは最小1.0mm最大10.0mmとし中間を省略することができる。			
										補助記号は自動発生して表示									
										下端線 高い方を右に取得	12								
		02	土 堤	一般 道路 河川					 最小1.0 最大10.0 1.0 1.0	上端線 低い方を右に取得	11	線	E2	有	2	1. 人工斜面とは、盛土及び切土により人工的に作られた急斜面（道路、鉄道等の盛土部及び切土部、土堤土塁、ダム、造成地の急斜面等）をいい、原則として斜面の傾斜が2/3以上、高さが1.5m以上であつて長さが図上1.0cm以上のものについて表示する。ただし、この基準に満たないものであつても、地域の景況を表す必要があると認められるものについては表示することができる。 2. 土砂採取場等の変化する急斜面は、土がけ（図式分類コード72-01）又は岩がけ（図式分類コード72-11）の記号を適用する。 3. 正射影の幅が図上0.5mm未満のものは省略することができる。 4. 人工斜面は、頂部を実線で表示し、傾斜部分は長ケバと短ケバを交互に射影の1/2間隔で表示する。長ケバの長さは射影幅、短ケバの長さは射影幅の1/2とする。 5. 斜面の頂部が道路縁の場合は、道路縁をもって頂部を兼ねさせる。			
										補助記号は自動発生して表示									
										下端線 高い方を右に取得	12								
		03	表法肩の法線	河川					 1.0 0.5 0.5 極小	法線を取得		線	E2		3	河川法第3条第2項の河川管理施設である堤防の表法肩の法線をいう。			

土地利用等

大 分 類 類	分 類 コード レイヤ 項目タ	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点一数	備 考			
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値						
土 地 利 用 等	61	10 被覆	一般	一般				直ヒ 低い方を右に取得	4	線	E2	有	1. 被覆とは、道路、河岸、海岸等の斜面を保護するためのコンクリート、石積等の堅ろうな工作物をいい、その高さが1.5m以上、長さが図上1.0cm以上のものを表示する。ただし、この基準に満たないものであっても、周囲の景況により必要と認められるものについては表示することができる。 2. 被覆は、上線を4号線、他を2号線で描き、上線の線には直径0.4mmの半円を2.0mm間隔に付す。また、その内部に直径0.3mmの円点を上線より1.5mm間隔に表示する。この場合、円点は下線から0.2mm以上離すものとする。この表示を被覆（大）という。ただし、幅が図上0.6mm以上1.0mmまでのものは、円点を表示しない。 3. 前項で、図上0.4mm未満のものは、被覆（小）の記号で表示する。						
								射影部（上端線）低い方を右に取得											
								内部りん形点は自動発生して表示											
		11 コンクリート被覆	一般 道路 河川				直ヒ 低い方を右に取得	11	線	E2	有	道路河岸、海岸等の斜面を保護するための堅ろうな工作物のうち、コンクリート製のものをいう。周線を描き、上線の線に半円を配し、その内部に円点を表示する。射影幅があり、長いものは中間を省略することができる。							
							射影部（上端線）低い方を右に取得												
							内部りん形点は自動発生して表示												
		12 ブロック被覆	一般 道路 河川				直ヒ 低い方を右に取得	11	線	E2	有	斜面又は側面を保護するためのブロック製の被覆をいう。射影幅があり、長いものは中間を省略することができる。周線を描き、上線の線に四角を配し、その内部に円点を表示する。射影幅があり、長いものは中間を省略することができる。							
							射影部（上端線）低い方を右に取得												
							内部りん形点は自動発生して表示												

土地利用等

大 分 類	分 類 類	分類 コード		名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点 一数	備 考
		レイヤ	項目タ		500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値			
土 地 利 用 等	法 面	61	13	石積被覆	一般 道路 河川					直ヒ 低い方を右に取得		線 E2	有	3	斜面又は側面を保護するための石積みの被覆をいう。射影幅があり、長いものは中間を省略することができる。	○		
			21	法面保護（網）						射影部（上端線）低い方を右に取得								
			22	法面保護（モルタル）						内部りん形点は自動発生して表示								
			23	法面保護（コンクリートブロック）						射影部（下端線）高い方を右に取得								

土地利用等

大 分 類	分 類 類	分類 コード		名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点 数	備 考	
		レイヤ	項目タ		500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値				
土 地 利 用 等	構 造 物 等	30	さく（未分類）	一般 道路 河川						中心を取得	線	E2			3	建物及び敷地の周辺を区画するための生け垣、鉄さく等の工作物をいう。			
			かき			一般			4	1. かきとは、建物及び敷地の周辺を区画するためのトタンべい、生がき、鉄さく等の工作物をいい、高さがおおむね1.5m以上、長さが図上おおむね1.0cm以上のものを表示する。 2. 前号において、建物が密集し表示することが困難な場合には、省略することができる。									
		31	落下防止さく	一般 道路 河川					中心を取得	線	E2			3	さくの構造、材質に問わらず落石を遮ることを目的に設置されたものをいう。				
		61	防護さく	一般 道路 河川					ガードレール 道路を左に見て中心を取得		26	線	E2	有	3	防護さくをいう。（ガードレール、ガードパイプ）			
								両端の被開部は自動発生して表示する ガードパイプ 中心を取得											
			33	遮光さく	一般 道路 河川				中心を取得		線	E2			3	光を遮ることを目的として設置されたさくをいう。			
			34	鉄 さ く	一般 道路 河川				中心を取得										

土地利用等

大 分 類	分 類 類	分類 コード		名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点 数	備 考			
		レイヤ	項目タ		500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値						
土地 利 用 等	構 囲	36	生 垣	一般 道路 河川						中心を取得		線	E2			3	生垣、竹垣等をいう。				
			37	土 囲	一般 道路 河川					中心を取得		線	E2			3	盛土による構囲をいう。				
		40	へい (未分類)	一般 道路 河川						内側を右にみて中心を取得			線	E2	有	4	建物及び敷地の周辺を区画するための囲壁をいう。 1. へいとは、建物及び敷地の周辺を区画するためのつ いじ及び石、コンクリート等で作られた堅ろうな工 作物をいい、高さがおおむね2.0m以上、長さが図上 おおむね4.0cm以上のものを表示する。 2. へいのうち、高さがおおむね2.0m未満、長さが図上 おおむね4.0cm未満のものはかき（図式分類コード 61-30）の記号により表示する。				
			へい		一般					内側を右にみて中心を取得											
		41	堅ろうへい	一般 道路 河川						内側を右にみて中心を取得		線	E2	有	6	石、コンクリート、れんが、ブロック等により作られた 堅ろうな囲壁をいう。					
										中心を取得		46									
		42	簡易へい	一般 道路 河川						両側に敷地がある場合 内側を右にみて中心を取得		線	E2	有	3	板、トンネル等で作られた囲壁をいう。					
										中心を取得											

土地利用等

大 分 類	分 類 類	分類 コード		名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点 一数	備 考	
		レイヤ	項目タ		500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値				
土地 利 用 等	62	01	区域界	一般 道路 河川							界線を取得	線	E2	3		区域界は、場地等のうち特に他の地区と区別する必要のある場合で、その区域が地物線で表示できない場合に適用する。			
					一般 道路 河川														
		11		空 地	一般 道路 河川							記号表示位置を点情報で取得 (空)挿入位置	点	E5		3	特に定められた記号のない場地をいい、建物密集地の必要な部分に表示する。		
		12	駐 車 場	一般 道路 河川							記号表示位置を点情報で取得 (駐)挿入位置	車両の駐車のための場地で一般に利用可能なもの、月極駐車場等のうちおおむね図上2.0cm平方以上のものをいう。立体駐車場は建物に記号を表示する。							
		13	花 壇		一般 道路 河川							記号表示位置を点情報で取得 (花)挿入位置	点	E5		3	公園、広場等で鑑賞のために花を植えてある場所をいう。		

土地利用等

大 分 類	分 類 類	分類 コード		名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点 一数	備 考	
		レイヤ	項目タ		500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値				
土 地 利 用 等	諸 地	14	園 庭	一般 道路 河川						記号表示位置を点情報で取得						3	庭園、公園、宅地、道路の分離帯、工場等の周辺にある鑑賞あるいは隠べいのため栽培する灌木の集合しているところをいう。		
		15	墓 地	一般 道路 河川						記号代表点を取得 作図データでは、区域線と墓碑で取得しても良い。						3	墓の集合しているところをいう。		
62		—		一般 道路 河川						墓碑（図式分類コード42-01）参照						—	1. 墓地は、その区域を地物縁で表示できない場合は、植生界（図式分類コード63-01）の記号により外周を表示し、その内部に墓碑（図式分類コード42-01）の記号を表示する。 2. 図上おおむね3.0cm×3.0cm以上のものについては、墓碑（図式分類コード42-01）の記号を定間隔に配列して表示する。ただし、区域の形状によって定間隔に記号を表示することが困難な場合は、適宜記号の間隔をせばめて表示することができる。		
		16	材料置場	一般 道路 河川						記号表示位置を点情報で取得					3	木材、石材、鉱石等を集積するための土地又は水面で、おおむね図上2.0cm平方以上のものをいう。工場等の敷地内にある材料置場は表示しない。注記を併記する。			

土地利用等

大 分 類 類	分 類 コード レイヤ 項目タ	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点一数	備 考										
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値													
土 地 利 用 等	場 地	21 噴火口・噴気口	一般 道路 河川					 4.0 * 3.0 *	記号表示位置を点情報で取得  插入位置	3	現に噴火・噴気しているものをいう。															
				一般 道路 河川						1. 噴火口及び噴気口は、現に噴火・噴気しているものについて、当該位置に記号を表示する。 2. 噴火又は噴気が広範囲にわたる場合は、主要なものを表示する。																
				一般				 2.0 * 2.0 *																		
62	22 温泉・鉱泉	一般 道路 河川							 2.5 * 3.0 *	記号表示位置を点情報で取得  插入位置	3	温泉法に基づく温泉又は鉱泉の泉源をいう。注記を併記する。														
			一般 道路 河川																							
			一般																							

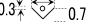
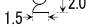
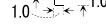
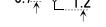
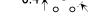
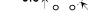
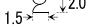
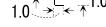
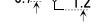
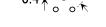
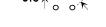
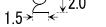
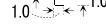
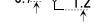
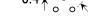
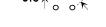
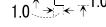
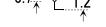
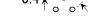
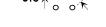
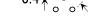
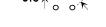
土地利用等

大 分 類	分 類 類	分類 コード		名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点 一数	備 考						
		レイヤ	項目タ		500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値									
土 地 利 用 等	62	23	陵 墓	一般 道路 河川						記号表示位置を点情報で取得 	点	E5			3	天皇又は皇族の墓が独立あるいは数個存在するもので著名なものは注記を併記する。								
				一般 道路 河川																				
		24	古 墳	一般 道路 河川						記号表示位置を点情報で取得 					3	古代の支配階級を葬ってある盛土された墓で有名なものは注記を併記する。								
				一般 道路 河川																				
		25	城・城跡	一般 道路 河川						記号表示位置を点情報で取得 					3	古城あるいはその形跡が現存しているもので著名なものは注記を併記する。								
				一般 道路 河川																				
		26	史跡・名勝・天然記念物	一般 道路 河川						記号表示位置を点情報で取得 					3	文化財保護法で指定されているものをいう。								
		31	採石場	一般 道路 河川												4	土木建築用等の石材を採取する場所で、現在採掘中のものをいう。							
		32	土取場	一般 道路 河川						記号表示位置を点情報で取得 														
		33	採鉱地	一般 道路 河川												4	鉱石を採掘する場所で、現在採掘中のものをいう。							

土地利用等

大 分 類	分 類 類	分類 コード		名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用				端 点 数	備 考			
		レイヤ	項目タ		500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値									
土 地 利 用 等	植 生 界	01	植 生 界	一般 道 路 河 川			0.5 --->---<---0.5			中心を取得		線	E2			3	異なるた植生の区分に適用する。未耕地間の植生界は原則として表示しない。							
					一般											2	1. 植生界は、異なるた植生の区分に適用する。ただし、未耕地間の植生界は原則として表示しない。 2. 植生界が区域界（図式分離コード62-01）と合する場合は、区域界を優先して表示する。							
		02	耕 地 界	一般 道 路 河 川			1.0 --->---<---3.0			中心を取得		線	E2			3	同一種類の耕地の境で、一区画の短辺が図上おおむね2.0cm以上のものをいう。							
					一般											2	耕地界とは、同一種類の耕地の境界をいい、一区画の短辺が図上おおむね2.0cm以上のものを表示するのを原則とする。ただし、この基準に満たないものであっても用図上必要と認められるものについては表示することができる。							
		11	田	一般 道 路 河 川			1.5 --->---<---2.0			記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得	插入位置	点	E5			2	湿田、乾田及び沼田とし、季節により畑作物を栽培する田をいう。							
					一般												田は、水稻、蓮、い草、わさび、せり等を栽培している土地に適用し、季節により畑作物を栽培する土地を含む。							
		12	は す 田	(一般) (道路) (河川)			2.0 --->---<---2.0			記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得	插入位置	点	E5			2	はすを栽培する土地をいう。「製品仕様書」による。							
		13	畑	一般 道 路 河 川						記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得	插入位置	点	E5			2	麦、陸稻、野菜、芝等を栽培している土地をいう。							
					一般		1.5 --->---<---0.7			記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得	插入位置						畑は、麦、陸稻、野菜、芝、牧草等を栽培している土地に適用する。							

土地利用等

大 分 類	分 類 類	分類 コード		名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点 数	備 考																					
		レイヤ	項目タ		500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値																								
土 地 利 用 等	植 生	14	さとうきび畠	(一般) (道路) (河川)						記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 插入位置		記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 插入位置		記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 插入位置		記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 插入位置		記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 插入位置		記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 插入位置		記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 插入位置		記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 插入位置		さとうきびを栽培している土地をいう。「製品仕様書」による。	2	さとうきび畠は、さとうきびを栽培している土地に適用する。											
		15	パイナップル畠	(一般) (道路) (河川)													記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 插入位置		記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 插入位置		記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 插入位置		記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 插入位置		記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 插入位置		記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 插入位置		パイナップルを栽培している土地をいう。「製品仕様書」による。	2	パイナップル畠は、パイナップルを栽培している土地に適用する。								
		63	16	わさび畠	(一般) (道路) (河川)					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 插入位置		記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 插入位置		記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 插入位置		記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 插入位置		わさびを栽培している土地をいう。「製品仕様書」による。	2																				
		17	桑 畠	一般 道路 河川						記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 插入位置		記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 插入位置		記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 插入位置		桑畠は、桑を栽培している土地に適用する。	2	桑畠は、桑を栽培している土地に適用する。																					
		18	茶 畠	一般 道路 河川						記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 插入位置		記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 插入位置				茶畠は、茶を栽培している土地に適用する。																							

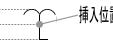
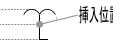
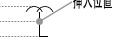
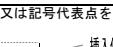
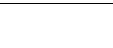
土地利用等

大 分 類	分 類 類	分類 コード		名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点 一数	備 考			
		レイヤ	項目 目タ		500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性 数値						
土 地 利 用 等	植 生	19	果 樹 園	一般 道路 河川					0.5 ↓ ↖ ○ ↓ ↑ 1.5	記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得	点	E5			2	果樹園は、果樹を栽培している土地に適用する。					
					一般					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得											
		21	その他の樹木畠	一般 道路 河川					○ ↓ ↑ 1.5	記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得	点	E5			2	その他の樹木畠は、桐、はぜ、こうぞ、庭木等を栽培している土地及び苗木畠に適用する。					
					一般					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得											
		22	牧 草 地	一般 道路 河川					1.5 ↓ ↖ ↓ 3.0 2.0	記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得	点	E5			2	牧草を栽培している土地をいう。					
		23	芝 地	一般 道路 河川						記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得	点	E5			2	芝地は、芝を植えて管理している庭園、ゴルフ場及び運動場等に適用する。					
					一般				0.6 0.5 ↓ ↖ ○ ↓ ↑ 2.5 0.4	記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得											
		31	広葉樹林	一般 道路 河川						記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得	点	E5			2	樹高2.0m以上の広葉樹が密生している土地をいう。					
					一般					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得											

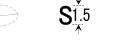
土地利用等

大 分 類	分 類 類	分類 コード		名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点 数	備 考	
		レイヤ	項目タ		500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値				
土 地 利 用 等	植 生	32	針葉樹林	一般 道路 河川						記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得		点	E5			2	樹高2.0m以上の針葉樹が密生している土地をいう。		
		33	竹 林	一般 道路 河川						記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得		点	E5			2	樹高2.0m以上の竹が密生している土地をいう。		
		34	荒 地	一般 道路 河川						記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得		点	E5			2	裸地、雑草地等の地域に適用する。		
		35	はい松地	一般 道路 河川						記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得		点	E5			2	はい松地は、はい松又はわい性松の密生している地域に適用する。		

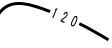
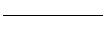
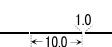
土地利用等

大 分 類	分 類 類	分類 コード		名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点 一数	備 考
		レイヤ	項目 目タ		500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性 数値			
土 地 利 用 等	36	しの地（笹地）	一般 道路 河川						2.0 	記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 	点	E5			2	しの地は、しの又は笹の密生している地域に適用する。		
			一般						1.5 	記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 								
	63	やし科樹林	一般 道路 河川						2.5 	記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 								
			一般						1.8 	記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 								
	38	湿 地	一般 道路 河川						山 	記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 	点	E5			2	1. 湿地は、常時水を含み、土地が軟弱で湿地性の植物 が生育している土地に適用する。 2. 湿地の範囲は、植生界（図式分類コード63-01）の 記号を適用して表示する。		
			一般						山 	記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 								

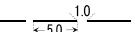
土地利用等

大 分 類	分 類 類	分類 コード		名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	通 用	端点一数	備 考	
		レイヤ	項目タ		500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値				
土 地 利 用 等	植 生	40	砂れき地（未分類）	一般 道路 河川						記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得		点	E5			2	1. 砂れき地は、砂又はれきで覆われている土地に適用する。 2. 砂れき地は、その範囲を植生界（図式分類コード63-01）の記号を適用して表示し、中央部に砂れき地の記号を表示する。		
			砂れき地		一般														
		41	砂 地	一般 道路 河川						記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得		点	E5			2	砂で覆われている土地をいう。		
		42	れ き 地	一般 道路 河川															
		45	干 潟	一般 道路 河川						記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得		点	E5			2	れきで覆われている土地をいう。		
										記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得		点	E5			2	低潮位において海面上に表れる砂泥地をいう。		

地形等

大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	適 用	備 考			
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	デーティ	レコード	方 向	属性数値					
地形等高線	01	等高線（計曲線）	一般 道路 河川					等高線を取得 標高値は属性数値（単位：mm）	線	E2		有	4	0mの主曲線及びこれより起算して5本目ごとの主曲線をいう。地図情報レベル1000以下は5mごと、2500では10mごと、5000では25mごとの等高線を表示する。	<input type="radio"/> 等深線を含む。			
								120 1.0 (地図情報レベル500) 120 1.5 (地図情報レベル1000)										
			一般					等高線を取得 標高値は属性数値（単位：mm）	線	E2		有	4					
								120 1.5										
								等高線を取得 標高値は属性数値（単位：mm）										
	02	等高線（主曲線）	一般 道路 河川					170 1.0 (地図情報レベル500) 170 1.5 (地図情報レベル1000)	注記	E7		有	4	平均海面から起算して1mごとの等高線をいう。	<input type="radio"/> 等深線を含む。			
								等高線を取得 標高値は属性数値（単位：mm）										
			一般					82 1.5	線	E2		有	2					
								等高線を取得 標高値は属性数値（単位：mm）										
								82 1.5										
	03	等高線（補助曲線）	一般 道路 河川					等高線を取得 標高値は属性数値（単位：mm）	線	E2		有	2	補助曲線は、緩傾斜地又は複雑な地形を示す地域等で主曲線だけでは地形を適切に表現できない部分について、主曲線の1/2の間隔に表示する。	<input type="radio"/> 等深線を含む。			
								6.5 2.0 (地図情報レベル500) 6.5 1.5 (地図情報レベル1000)										
			一般					等高線を取得 標高値は属性数値（単位：mm）	線	E2		有	2					
								1.5 1.5										

地形等

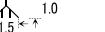
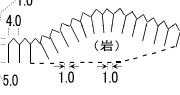
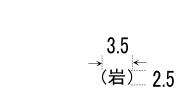
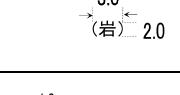
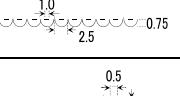
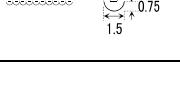
大分類	小分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	適 用	端点一致	備 考				
				500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	デーティ	レコード	方 向	属性数値							
地形等高線等	04 等高線（特殊補助曲線）	04 等高線（特殊補助曲線）	一般 道路 河川						等高線を取得 標高値は属性数値（単位：mm）					有	2	主曲線の1/4の間隔の等高線で、補助曲線で適切な地形表現ができない部分について適用する。	○ 等深線を含む。				
									111 1.0 (地図情報レベル500) 111 1.5 (地図情報レベル1000)					注記	E7	4					
		05 凹地（計曲線）	一般 道路 河川						高い方を左にみるように等高線を取得 標高値は属性数値（単位：mm）					線	E2	有	4	○ 等深線を含む。			
									120 2.0 (地図情報レベル500) 120 1.5 (地図情報レベル1000)												
			一般						高い方を左にみるように等高線を取得 標高値は属性数値（単位：mm）					線	E2	有	4	○ 等深線を含む。			
									(大) 3.0-10.0 0.5												
									120 1.5					注記	E7	4					
	71	06 凹地（主曲線）	一般 道路 河川						高い方を左にみるように等高線を取得 標高値は属性数値（単位：mm）					線	E2	有	4	○ 等深線を含む。			
									10 2.0 (地図情報レベル500) 10 1.5 (地図情報レベル1000)												
			一般						高い方を左にみるように等高線を取得 標高値は属性数値（単位：mm）					線	E2	有	2	○ 等深線を含む。			
									(大) 3.0-10.0 0.5												
									10 1.5					注記	E7	4					

地形等

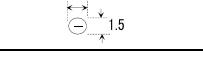
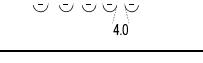
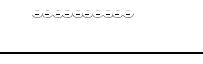
大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線 号	適 用	備 考									
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	デーティ	レコード	方 向	属性数値											
地 形 等 高 線 等	71	07 凹地（補助曲線）	一般 道路 河川					<p>高い方を左にみるように等高線を取得 標高値は属性数値（単位：mm）</p>	線	E2	有	有	2	<p>人工構築物との合成で生じた以外の凹地をいい、主曲線の 1/2間隔の等高線をいう。</p>	○	等深線を含む。								
								<p>6.5 □ 2.0 (地図情報レベル500) 6.5 □ 1.5 (地図情報レベル1000)</p>						注記	E7	4	<p>凹地（計曲線）（図式分類コード71-05）の適用を参照。</p>	○	等深線を含む。					
		08 凹地（特殊補助曲線）	一般 道路 河川					<p>高い方を左にみるように等高線を取得 標高値は属性数値（単位：mm）</p>	線	E2	有	有	2	<p>人工構築物との合成で生じた以外の凹地をいい、主曲線の 1/4間隔の等高線をいう。</p>	○	等深線を含む。								
														注記	E7	4								
		99 凹地（矢印）	一般																					
		<p>1.15 □ 2.0 (地図情報レベル500) 1.15 □ 1.5 (地図情報レベル1000)</p>	線	E2	有	有	2	<p>凹地（小）は、凹地を示す等高線と直行する長さ2.0mm～ 4.0mmの矢印を、高い方から最低部の方向に向けて表示する。</p>	○	等深線を含む。														

地形等

地形等

大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					線号	適 用	端点一致	備 考	
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	デーティ	レコード	方 向	属性数値				
地 形 等	06	洞 口	一般 道路 河川					記号表示位置の点と向きを示す方向を取得	方向	E6	有			2	自然に形成された石灰洞、溶岩洞、トンネル等をいう。洞の向きに合わせて表示する。		
					一般			記号表示位置の点と向きを示す方向を取得									
	72	岩 が け	一般 道路 河川					上端線 低い方を右に取得 補助記号は自動発生して表示	線	E2	有			2	岩石地ががけ状になっている状態をいう。頂部を山型に、傾斜を示す短線を頂部から最大傾斜方向に表示する。		○
								下端線 高い方を右に取得									
								図郭に対して平行垂直入力 挿入位置 (岩)									
	11	岩 が け	一般 道路 河川					上端線 低い方を右に取得 補助記号は自動発生して表示する	線	E2	有			2	1. 岩がけとは、岩でできた急斜面をいい、急斜面の正射影を表示する。 2. 岩がけの表示は、頂部を山型に表示し、傾斜を示す短線は頂部を示す線から最大傾斜方向に、壁面を示す短線は傾斜を示す短線と直角に表示する。傾斜を示す短線は、最大図上2.5mmを表示し射影部の下端を破線で表示する。 3. 前項において、正射影の幅が図上1.0cm以上の場合は、適宜の位置に(岩)の記号を添えて表示する。		○
								下端線 高い方を右に取得									
								図郭に対して平行垂直入力 挿入位置 (岩)									
	12	露 岩	一般 道路 河川					高度の高い方を右にみる形で界線を取得	線	E2	有		2	一部を地表に露出する岩石をいい、河岸及び海岸等で露出している岩石を含む。			
					一般			高度の高い方を右にみる形で界線を取得									

地形等

大分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					緯号	適 用	備 考	
			500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	デー タ	レコ ード	方 向	属性 数値			
地形地等	72	13 散 岩	一般 道路 河川				(大) 	高度の高い方を右にみる形で界線を取得	有	線 E2	E5	有	2	地表に散在する岩石をいい、岩礁を含む。		
							(小) 	極小 記号表示位置の点を取得 挿入位置								
		14 さんご礁	一般 道路 河川				(大) 	高度の高い方を右にみる形で界線を取得		線 E2	E6	有	2	1. 散岩とは、地表に散在する岩石をいい、岩礁を含むものとする。 2. 散岩（大）の表示は、大きさが図上1.5mm×1.5mm以上のものに適用し、その景観を適宜絵描修飾し、露岩（図式分類コード72-12）の記号を組み合わせて表示する。 3. 散岩（小）の表示は、大きさが図上1.5mm×1.5mm以下のものに適用し、当該位置に記号を表示する。		
							(小) 	極小 記号表示位置の点を取得 X Y								
	14		一般 道路 河川				(大) 	高度の高い方を右にみる形で界線を取得	有	線 E2	E6	有	2	空中写真上で判読できる程度のものについてその外縁を表示する。		
							(小) 	高度の高い方を右にみる形で界線を取得								

地形等

大分類	小分類	分類コード レイヤ	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					緯 度 号	適 用	端点一致	備 考							
				500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	デー タ	レコ ード	方 向	属性 数値										
地 形 基 準 点 等	01 三角点	一般 道路 河川	一般		基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値 (単位: mm) —插入位置	点	E5		有	4	基本測量により設置された三角点をいう。盤石の亡失したものについては表示しない。													
																	点名称も含む（但し、点名称は全角文字、数値は半角文字）							
		一般 道路 河川	一般		基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値 (単位: mm) —插入位置	点	E5		有								点名称も含む（但し、点名称は全角文字、数値は半角文字）							
																	点名称も含む（但し、点名称は全角文字、数値は半角文字）							
	73 02 水準点	一般 道路 河川	一般		基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値 (単位: mm) —插入位置	点	E5		有	4	基本測量により設置された水準点をいう。標石の亡失したものについては表示しない。							点名称も含む（但し、点名称は全角文字、数値は半角文字）						
																	点名称も含む（但し、点名称は全角文字、数値は半角文字）							
		一般 道路 河川	一般		基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値 (単位: mm) —插入位置	点	E5		有								点名称も含む（但し、点名称は全角文字、数値は半角文字）							
																	点名称も含む（但し、点名称は全角文字、数値は半角文字）							
	03 多角点等	一般 道路 河川	一般		基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値 (単位: mm) —插入位置	点	E5		有	4	基本測量により設置された基準点のうち三角点及び水準点以外のものをいう。標石の亡失したものについては表示しない。							点名称も含む（但し、点名称は全角文字、数値は半角文字）						
																	点名称も含む（但し、点名称は全角文字、数値は半角文字）							
		一般 道路 河川	一般		基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値 (単位: mm) —插入位置	点	E5		有								点名称も含む（但し、点名称は全角文字、数値は半角文字）							
																	点名称も含む（但し、点名称は全角文字、数値は半角文字）							

地形等

大分類	小分類	分類コード レイヤ	名 称	地図情報レベル				圖 式	データタイプ					緯 度 号	適 用	端点一致	備 考					
				500	1000	2500	5000		取得方法	圖形区分	デー タ	レコ ード	方 向	属性 数値								
地 基 形 等	04	公共基準点（三角点）	一般 道路 河川					 25.62	基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値（単位：mm） △—插入位置	点	E5		有	4	公共測量による1級基準点測量及び2級基準点測量により設置された基準点をいう。標石の亡失したものについては表示しない。	点名称も含む（但し、点名称は全角文字、数値は半角文字）						
		05	公共基準点（水準点）	一般 道路 河川			 ▽ 25.6 0.3 ▽ 2.0	基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値（単位：mm） ▽—插入位置	点	E5		有										
	06	公共基準点（多角点等）	一般 道路 河川				 25.621	基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値（単位：mm） □—插入位置	点	E5		有	4	公共測量による1級水準測量及び2級水準測量により設置された基準点をいう。標石の亡失したものについては表示しない。	点名称も含む（但し、点名称は全角文字、数値は半角文字）							
		07	その他の基準点	一般 道路 河川			 25.62	基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値（単位：mm） ◎—插入位置	点	E5		有										

地形等

大分類	小分類	分類コード レイヤ	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					緯度 号	適 用	端点一致 備 考					
				500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	デー タ	レ コ ード	方 向	属性 数値							
地 形 基 準 点 等	08	電子基準点	一般 道路 河川			<p>基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高数値は、電子基準点付属標の標高（単位：mm）</p> <p>25.62 挿入位置</p>	点	E5		有	4	基本測量により設置された電子基準点をいう。									
							注記	E7													
							点	E5		有											
	73	公共電子基準点	一般 道路 河川			<p>基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高数値は電子基準点付属標の標高（単位：mm）</p> <p>25.6 挿入位置</p>	点	E5		有	4	基本測量により設置された電子基準点をいう。									
							注記	E7													
							点	E5		有											
	11	標石を有しない標高点	一般 道路 河川			<p>基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高数値は属性数値（単位：mm）</p> <p>25.62 挿入位置</p>	点	E5		有	4	公共測量による3級及び4級基準点（三角点及び水準点）、 標定点測量（簡易水準測量を含む）により、平面位置及び標 高を所定の精度で測定した点をいい、必要に応じて表示す る。簡易水準点の標高は小数点以下2位、その他は小数点以 下1位とする。									
							注記	E7													

地形等

大分類	小分類	分類コード	名 称	地図情報レベル				図 式	データタイプ					緑号	適 用	備 考
				500	1000	2500	5000		取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性数値		
基準点		73	12 図化機測定による標高点	一般 道路 河川	一般	° 25.6 0.3 ′ ″		基準点記号又は指示点表示位置を取得 標高値は属性数値（単位：mm） ○——挿入位置	点	E5			有	4	図化機測定による標高点は必要に応じて表示する。	
地形等	数値地形モデル	75	01 グリッドデータ					グリッド間隔は、地図情報レベル相当の 図面上で、2cmを標準とする。 グリッド +	グリッド	G					数値地形モデル法によるグリッド上のデータで、グリッド 点を記号で表示し、標高数値をm単位で小数点以下1位までと する。	
		11 ランダムポイント						標高値は属性数値（単位：mm） ○——挿入位置	点	E5			有		数値地形モデル法のグリッドデータを補完するための標高 点であり、ランダム点を記号で表示し、標高数値をm単位で 小数点以下1位までとする。標高値が小数点以下2位又は3位 まである場合は、必要に応じて表示する。	
		21 ブレークライン						変形地、人工物等による地形の不連続部 等の主な場所について、線状に標高測定を行 う。	線	E2					数値地形モデル法におけるグリッドデータを補完するため に取得するもので、形状を実線で表示する。	
		31 不整三角網 (TIN)						地表面の三角形 (TIN) 三点を取得 表層面の三角形 (TIN) 三点を取得 水表面の三角形 (TIN) 三点を取得	不整 三角 網	T					地表面のグリッドデータ、ランダムポイント、ブレークラ イン、等高線等から生成する。 表層面のグリッドデータ、ランダムポイント、ブレークラ イン、等高線等から生成する。 陸域のグリッドデータ、ランダムポイント、ブレークラ イン、等高線等から生成する。	
- -		81 99 指示点	一般 道路 河川	一般	0.3 °			○——挿入位置	点	E5			4	建物記号、注記を表示する場合に、その対象物の内部に表 示ができる対象とするものが特定できない場合に表示する。		

注記

大 分 類	分 類	分 類	表示対象	字 大				字隔	データ タイプ		注記法の区分				全角 ・ 半角	備 者 (記載例)
				500	1000	2500	5000		デ レ タ ー ク イ ド	レ コ ード	小対 象物	地 域 (I)	地 域 (II)	線状		
注 記	22	55	交通施設	距離標(Km)	2.0			1/4	注記	E7	○				半角	
		56		距離標(m)	2.0			1/4	注記	E7	○				半角	
	34	04	水部	プール	2.0			1/4	注記	E7		○			全角	
	52	13	水部に属する構造物等	護岸杭(消波ブロック)	2.0			1/4	注記	E7				○	全角	
		14		護岸 滞石	2.0			1	注記	E7				○	全角	
		22		船揚場	2.0			1/4	注記	E7				○	全角	
		35		根固	2.0			1/4	注記	E7				○	全角	
		36		床固 陸部	2.0			1	注記	E7				○	全角	
		37		床固 水面下	2.0			1	注記	E7				○	全角	
		38		シャカゴ	2.0			1/4	注記	E7				○	全角	
		01		等高線(計曲線)	2.0	1.5		1/4	注記	E7				○	半角	
	71	02		等高線(主曲線)	2.0	1.5		1/4	注記	E7				○	半角	
		03		等高線(補助曲線)	2.0	1.5		1/4	注記	E7				○	半角	
		04		等高線(特殊補助曲線)	2.0	1.5		1/4	注記	E7				○	半角	
		05		凹地(計曲線)	2.0	1.5		1/4	注記	E7				○	半角	
		06		凹地(主曲線)	2.0	1.5		1/4	注記	E7				○	半角	
		07		凹地(補助曲線)	2.0	1.5		1/4	注記	E7				○	半角	
		08		凹地(特殊補助曲線)	2.0	1.5		1/4	注記	E7				○	半角	
		01		三角点	2.0			1/4	注記	E7	○				半角	点名称を入れる場合は全角文字とする
	73	02		水準点	2.0			1/4	注記	E7	○				半角	
		03		多角点	2.0			1/4	注記	E7	○				半角	
		04		公共基準点(三角点)	2.0			1/4	注記	E7	○				半角	
		05		公共基準点(水準点)	2.0			1/4	注記	E7	○				半角	
		06		公共基準点(多角点)	2.0			1/4	注記	E7	○				半角	
		07		その他基準点	2.0			1/4	注記	E7	○				半角	
		08		電子基準点	2.0			1/4	注記	E7	○				半角	
		09		公共電子基準点	2.0			1/4	注記	E7	○				半角	
		11		標石を有しない標高点	2.0			1/4	注記	E7	○				半角	
		12		図化標高点	2.0	1.5		1/4	注記	E7	○				半角	

注記

大 分 類	分 類 コード	分 類 項目 タ イ プ	表示対象	字 大				字隔	データ タ イ プ デ ー タ タ イ プ レ コ ード レ コ ード タ タ イ タ タ イ タ	注記法の区分				全角 ・ 半角	備 者 (記載例)	
				500	1000	2500	5000			小対象物	地域(Ⅰ)	地域(Ⅱ)	線状			
注 記 81	行政 区画 居住地名	10	市・東京都の区	6.0	5.0			1/2~7	注記	E7		○			全角	
		11	町・村・指定都市の区	5.0	4.5			1/2~7	注記	E7		○			全角	
		12	市町村の飛地	3.5	3.0			1/4~7	注記	E7	○	○	○		全角	
		13	大区域	4.5	4.0			1/4~5	注記	E7		○	○		全角	大字の上に公称としてあるもの
		14	大字・町・丁目	4.5	3.5			1/4~3	注記	E7		○	○		全角	町・丁目は大字に対応するもの
		15	小字・丁目	3.5	3.0			1/4~3	注記	E7		○	○	○	全角	丁目は小字に対応するもの
		16	通り	3.5	3.0			1/4~3	注記	E7		○	○	○	全角	
		17	その他の地名(大)	5.0	3.5			1/4~3	注記	E7		○	○		全角	通称及び俗称等に用いる
		18	その他の地名(中)	4.0	3.0			1/4~3	注記	E7		○	○	○	全角	
		19	その他の地名(小)		3.0			1/4~3	注記	E7		○	○	○	全角	
	交通 施設	21	道路の路線名	3.5	3.0			1/2~5	注記	E7				○	全角	
		22	道路施設、坂、峠、インターチェンジ等	3.0	2.5			1/4~1	注記	E7	○	○	○	○	全角	
		23	鉄道の路線名	3.5	3.0			1/2~5	注記	E7				○	全角	
		24	鉄道施設 駅、操車場、信号所	3.0	2.5			1/4~3	注記	E7	○	○	○	○	全角	
		25	橋	3.0	2.5			1/4~5	注記	E7	○			○	全角	
		26	トンネル	3.0	2.5			1/4~5	注記	E7	○			○	全角	
		31	建物の名称	3.0	2.5			1/4~3	注記	E7	○	○	○		全角	
	小 物 体	34	建物の付属物	3.0	2.5			1/4	注記	E7	○				全角	
		40	マンホール		2.0			1/4	注記	E7	○				全角	
		41	電柱		2.0			1/4	注記	E7	○				全角	
		42	その他の小物体	3.0	2.5			1/4	注記	E7	○				全角	輸送管は線状対象物の注記法
	水 部	河川、内湾、港	河川、内湾、港	4.0	3.0	3.5		1/4~5	注記	E7	○	○	○	○	全角	
			一条河川			2.5		1/4~5	注記	E7	○	○		○	全角	
			湖池			3.0		1/4~5	注記	E7					全角	
			岬、崎、鼻、岩礁	3.0	2.5			1/4~5	注記	E7	○	○	○		全角	
						2.5		1/4~1								
		河岸、河原、洲、滝、浜、磯	河岸、河原、洲、滝、浜、磯	3.5	3.0			1/4~5	注記	E7	○	○		○	全角	
			3.5	3.0			1/4~5	注記	E7	○	○	○		全角		
			3.5	3.0			1/4~5	注記	E7	○	○	○		全角		
			3.5	3.0			1/4~5	注記	E7	○	○	○		全角		
		堤防	山、島	3.5	3.0			1/4~5	注記	E7	○	○	○		全角	
			水部施設、ダム	3.0	2.5			1/4~1	注記	E7					羽村堰 岩淵水門	
			せき、水門、渡船発着所			2.5		1/4~1			○	○	○	○		
		地下水部	堤防			2.5		1/4~5	注記	E7				○	全角	
			地下水部	4.0	3.0			1/4~5	注記	E7				○	全角	

注記

大 分 類	分類コード レイヤ	分 類 項目 タ イ プ 類	表示対象	字 大				字隔	データ タ イ プ デ ー タ タ イ プ レ コ ード タ イ プ	注記法の区分				全角 ・ 半角	備 者 (記載例)				
				500	1000	2500	5000			小対象物	地域(1)	地域(II)	線状						
注 記	81	61	法面、構囲	2.5	2.0			1/4~3	注記	E7	○	○	○		全角				
			諸地、場地 公園、牧場、飛行場 運動場、ゴルフ場等	3.5	2.5			1/4~5											
			公園、運動場、牧場、飛行場、ゴル フ場、材料置場、温泉、採鉱地、採 石地、城跡、史跡名勝、天然記念物 等			2.5		1/4~5	注記	E7	○	○	○	○	全角				
		62	植生	3.0	2.5			1/4~1	注記	E7	○	○	○		全角	森林、原野、果樹園			
						2.5		1/4~1											
		71	山	3.5	3.0			1/4~5							全角				
						3.0		1/4~3	注記	E7	○	○	○		全角				
			尖峰、丘、塚	3.0	2.5			1/4~5	注記	E7	○	○	○		全角				
		81	谷、沢	3.0	2.5			1/4~1	注記	E7	○	○	○	○	全角				
						2.5		1/2~3	注記	E7	○	○	○	○	全角				
			説明注記 (本文中に規定されているものを除く)	2.5	2.0			1/4~2	注記	E7	○	○	○	○	全角	(建設中) (宅地造成中) (油) (整理中)			
			助字	親字の60%															
			ふり仮名	1.5															

注1 字隔は、対象物の大小、字数の多少及び資格等を考慮して表の範囲で選択する。ただし、小対象物の注記法による場合の字隔は、すべて1/4とする。

2 対象物の面積及び長さにより規定の字大の適用が困難な場合、又は不適切な場合は、字大を0.5mm小さくすることができます。

3 本表に記載されていないものは、表中の類似物の注記規定による。

4 各字大における文字の線の太さは、次の線号を標準とする。

字 大	2.0mm	2.5~3.0mm	3.5~4.0mm	4.5~5.0mm
線の太さ	0.15mm	0.20mm	0.25mm	0.35mm

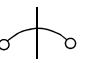
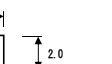
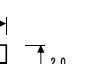
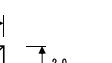
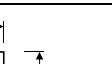
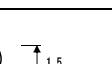
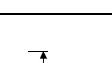
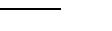
三角点、水準点、多角点、現地測定による標高点及び図化機により測定した標高点、等高線数値の線の太さは、0.20mmとする。

公共測量標準図式 数値地形図データ取得分類基準表 応用測量

大分類	分類	コード	名 称	図 式	データタイプ					線号	通 用	連続又は終点一致	備 考	
					取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向					
交 線 通 形 施 設	25	主要点（役杭）	I P (I P 杭)		記号表示位置の点を取得 		点	E5		3	中心線測量のIP点をいう。			
					I P 点間の方向線を取得 		線	E2		3	I P 点間に引いた方向線をいう。			
					記号表示位置の点を取得 		点	E5		3	中心線測量のB C, E C等の主要点をいう。			
					中心点の要素を取得（属性区分81、属性データの書式A55） 		属性	E8	有		中心点の要素をいう。路線属性区分（必須）・路線番号（選択）・測点名（必須）・単距離（必須）・追加距離（必須）で構成され、属性は省略可能である。 書式は、“A2, 15, 4X, A24, 18, 112”とする。 単距離は、前測点からの距離をmm単位で記述する。 追加距離は、路線の開始点からの追加距離をmm単位で記述する。			
		中心点（中心杭）	中心点（中心杭）		記号表示位置の点を取得 		点	E5		3	中心線測量のBC, EC等の主要点をいう。			
					中心点の要素を取得（属性区分81、属性データの書式A55） 		属性	E8	有		中心点の要素をいう。路線属性区分（必須）・路線番号（選択）・測点名（必須）・単距離（必須）・追加距離（必須）で構成され、属性は省略可能である。 書式は、“A2, 15, 4X, A24, 18, 112”とする。 単距離は、前測点からの距離をmm単位で記述する。 追加距離は、路線の開始点からの追加距離をmm単位で記述する。			
		中心線	直線		直線区間を始点から終点方向に取得 		61	線	E2	有	3	中心線の直線区間をいう。		
					円弧区間を始点から終点方向に取得 		62	円弧	E4	有	3	中心線の円弧区間をいう。		
					クロソイド区間を始点から終点方向に取得 		63	線	E2	有	3	中心線のクロソイド区間をいう。	形状に沿って連続した座標列で出力する。	
					その他の緩和曲線区間を始点から終点方向に取得 		64	線	E2	有	3	中心線のその他の緩和区間をいう。		

大 分 類	分 類 類	分 類 コード	名 称	図 式	データタイプ						線 号	通 用						連続又 は終点 一致	備 考
					取 得 方 法	圖 形 区 分	データ	レ コ ード	方 向	属性 数 値		通 用							
線 交 通 施 設	杭 打 圖	05	属性	属性	中心線の要素を取得（属性区分82、属性データの書式A84）							中心線の要素をいう。路線属性区分（必須）・路線番号（選択）・IP番号（選択）・開始測点名（選択）・緩和曲線開始距離（必須）・終了測点名（選択）・緩和曲線終了距離（必須）・半径又はパラメータ（必須）・左右区分（必須）で構成され、属性は省略可能である。書式は、"A2,15,14,A24,18,A24,18,18,11"とする。							
												開始点測点名は、路線中心線の各スパンにおける始点側測点名を記述する。							
												緩和曲線開始距離は、中心線の形状がクロソイドの場合、クロソイドの基準になる位置（直線側端点）から路線の進行方向上の始点側測点位置までの距離をmm単位で記述する（直線部は0）。開始側クロソイドは開始距離よりも終了距離の方が大きくなり、終了側クロソイドはその逆となる。							
												終了点測点名は、路線中心線の各スパンにおける終点側測点名を記述する。							
												緩和曲線終了距離は、中心線の形状がクロソイドの場合、クロソイドの基準になる位置（直線側端点）から路線の進行方向上の終点側測点位置までの距離をmm単位で記述する（直線部は0）。							
												半径又はパラメータは、中心線の形状が円弧、またはクロソイドの場合、半径、またはパラメータAをmm単位で記述する。							
												左右区分は、線形の形状で、直線なら0、路線の進行方向に向かって右カーブなら1、左カーブなら2を記述する。							
					中心線以外の線を取得							中心線以外の路線結線をいう。							
					中心線の進行方向に対して役杭より直角に取得							役杭において中心線に直角に要素を表示するために引かれた線をいう。							
					記号表示位置の点を取得														
					挿入位置														
					多角点と中心線間を取得														
						</td													

大 分 類	分 類 類	分類 コード	名 称	図 式	データタイプ					線 号	適 用	連続又は終点一致	備 考
		レ イ ヤ			取 得 方 法	圖 形 区 分	デ ータ	レ コ ード	方 向				
土地利用地等	65	01	中心杭		記号表示位置の点を取得 	点	E5			4	中心線の測点（役杭を含む）をいう。		
		02	用地杭		記号表示位置の点を取得 	点	E5			4	用地杭(幅杭点を含む)をいう。		
		11	起業地の境界		用地境界線を取得 	線	E2			3	用地取得境界線（幅杭線を含む）をいう。		
		12	用地取得予定線		用地境界線を取得 	線	E2			3	用地取得境界線をいう。	公図等転写図に使用する。	
		13	大字の境界		大字の境界線を取得 	線	E2			7	大字の境界線をいう。	大字名の注記は、8114 を使用する。	
		14	字の境界		字の境界線を取得 	線	E2			7	字の境界線をいう。	字名の注記は、8115 を使用する。	
		15	土地の境界		土地の境界線を取得 	線	E2			3	土地の境界線を言う。		
		16	一筆地内の異なる地目の境界		地番内で地目が異なる境界を取得 	線	E2			2	地番内で地目が異なる境界線をいう。		
		17	一筆地内の異なる権利の境界		地番内で権利の異なる境界を取得 	線	E2			2	地番内で権利の異なる境界線をいう。		
		18	一筆地内の異なる占有者の境界		地番内で占有者の境界を取得 	線	E2			3	地番内で占有者がある場合の境界線をいう。		

大 分 類	分 類 類	分類 コード		名 称	図 式	データタイプ					線 号	適 用	連続又は終点一致	備 考	
		レ イ ヤ	項 目 タ イ ム			取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向					
土地 利 用 等	65	21	19	同一所有者記号		隣り合った土地の所有者が同じ場合に共有する線上に内弧を取得	円弧	E4			2	隣り合った土地の所有者が同じで片方の所有者名を省略する場合に記号を入れる。			
				石杭		記号表示位置の点を取得	挿入位置	71	点	E5		3	境界点に石杭が埋設してあるものをいう。		
				コンクリート杭		記号表示位置の点を取得	挿入位置	72	点	E5		3	境界点にコンクリート杭が埋設してあるものをいう。		
				合成樹脂杭		記号表示位置の点を取得	挿入位置	73	点	E5		3	境界点に合成樹脂杭が埋設してあるものをいう。		
				不銹鋼杭		記号表示位置の点を取得	挿入位置	74	点	E5		3	境界点に不銹鋼杭が埋設してあるものをいう。		
				その他		記号表示位置の点を取得	挿入位置	75	点	E5		3	境界点に鉛等が打設してあるものをいう。		
				境界計算点		記号表示位置の点を取得	挿入位置	76	点	E5		3	延長上の交点等で求めた点をいう。		
		22	公共施設の境界線（道路区域界）			道路の区域線を取得	線	E2			3	道路の区域界とは、道路法第2条第1項に規定された道路にあっては道路法施行規則第4条の2第4項第1号の道路の区域の境界線、道路法第2条第1項に規定する以外の道路にあってはこれに準ずる境界線をいう。			
		23	公共施設の境界線（河川区域界）			河川の区域線を取得	線	E2			3	河川の区域界とは、河川法第6条第1項の河川区域又は同法第100条第1項の規定により指定された河川について準用される同法第6条第1項の区域及びその他の公共の用に供する水路である河川の境界線をいう。			

大 分 類	分 類 類	分類 コード		名 称	図 式	データタイプ					線 号	適 用	連続又は終点一致	備 考
		レ イ ヤ	項 目 一 タ			取 得 方 法	圖 形 区 分	デ ータ	レ コ ー ド	方 向				
土 地 利 用 等	65	41	拡大参照枠			拡大して詳細を表示する外周を取得（始終点座標一致）	面 線 円	E1 E2 E3			3	部分的に拡大詳細図を作成する場合の範囲をいう。	○	
		42	引き出し線								3	寸法等で表示場所が制約される場合に別な場所に引き出す線をいう。		
		51	配電線路					方向	E6	有	3	電力柱をいう。		
		52	送電線路					面 線	E1 E2		3	送電線の鉄塔をいう。	○	
		53	通信線路					方向	E6	有	3	電話柱をいう。		
		54	鉄道・軌道					方向	E6	有	3	鉄道の電柱をいう。		
		55	その他の路線					方向	E6	有	3	その他の電柱をいう。		

整飾

大 分 類 類	分 類 レ イ ヤ	分 類 コ ード	名 称	図 式	データタイプ					線 号	適 用	連 続 又 は 終 点 一 致	備 考	
					取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向					
地 形 等 整 飾	79	01	図枠（外枠）		図枠外側の線を取得（始終点座標一致）		面線	E1 E2			3	図枠の外側に引かれた線をいう。	<input type="radio"/>	
		02	図枠（内枠）		図枠内側の線を取得（始終点座標一致）		面線	E1 E2			6	図枠の内側に引かれた線をいう。	<input type="radio"/>	
		03	タイトル（外枠）		タイトルの外枠線を取得（始終点座標一致）		面線	E1 E2			4	図面の右下に書かれたタイトルの外枠線をいう。	<input type="radio"/>	
		04	タイトル（墨線）		タイトル内の墨線を取得		線	E2			3	図面の右下に書かれたタイトル内の墨線をいう。		
		05	凡例（外枠）		凡例の外枠線を取得（始終点座標一致）		面線	E1 E2			4	図面内の要素を示す凡例の外枠線をいう。	<input type="radio"/>	
		06	凡例（墨線）		凡例内の墨線を取得		線	E2			3	図面内の要素を示す凡例内の墨線をいう。		
		07	作表（外枠）		作表の外枠線を取得（始終点座標一致）		面線	E1 E2			4	作表の外枠線をいう。	<input type="radio"/>	
		08	作表（墨線）		作表内の墨線を取得		線	E2			3	作表内の墨線をいう。		
		11	方眼線		座標の方眼線を取得		線	E2			3	図面内に表示された基準座標を示す方眼線をいう。		
		12	方眼点		記号表示位置の点と方向を取得		線	E1			3	図面内に表示された基準座標を示す方眼点をいう。		

整飾

大 分 類 類	分 類 レ イ ヤ	分 類 コ ード	名 称	図 式	データタイプ						線 号	適 用	連 続 又 は 終 点 一 致	備 考
					取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性 数 値				
地 形 等	79	13	方位		方位の図柄線を取得		線 円	E2 E3			3	平面図等の座標の北を示す方位をいい、図柄データで表示する。		
			方眼紙 (5cm)		方眼紙の5cm間隔の線を取得		線	E2			3	方眼紙をあらわす線をいう。		
			方眼紙 (1cm)		方眼紙の1cm間隔の線を取得		線	E2			2	方眼紙をあらわす線をいう。		
			方眼紙 (1mm)		方眼紙の1mm間隔の線を取得		線	E2			1	方眼紙をあらわす線をいう。		

注記

大 分 類	分類コ ード		分 類	表示対象	字 大		字隔	データ タイプ		注記法の区分				全角 ・ 半角	備 考 (記載例)
	レ イ ヤ	項 目 タ イ プ			500	1000		デ ー タ タ イ プ	レ コ ード	小対 象物	地域 (I)	地域 (II)	線状		
82	01	図面タイトル	7.0	1/4~3	注記	E7	○							全角・半角	
	02	図面縮尺	5.0	1/4~3	注記	E7	○							全角・半角	
	03	地区名	5.0	1/4~3	注記	E7	○							全角・半角	
	04	計画機関名	5.0	1/4~1	注記	E7	○							全角・半角	
	05	整 作業機関名	5.0	1/4~1	注記	E7	○							全角・半角	
	06	飾 作成年月日	5.0	1/4~1	注記	E7	○							全角・半角	
	07	タイ ティトル(文字)	4.0	1/4	注記	E7	○							全角・半角	
	08	凡例(文字)	4.0	1/4	注記	E7	○							全角・半角	
	09	作表(文字)	2.5	1/4	注記	E7	○							全角・半角	
	11	方眼座標値	2.0	1/4	注記	E7	○							半角	
	12	方位	2.0	1/4	注記	E7	○							全角・半角	
25	01	線 形 I P (I P 杭)	2.0	1/4	注記	E7	○							全角・半角	
	03	形 地 主要点(役杭)	2.0	1/4	注記	E7	○							全角・半角	
	04	地 図 中心点(中心杭)	2.0	1/4	注記	E7	○							全角・半角	
	07	打 引出要素	2.0	1/4	注記	E7	○							半角	
	11	杭 多角点名称	2.0	1/4	注記	E7	○							全角・半角	
	12	引照	2.0	1/4	注記	E7	○							半角	
65	01	用 地 中心杭番号	2.0	1/4	注記	E7	○							全角・半角	
	02	地 用 地杭名称	2.0	1/4	注記	E7	○							全角・半角	
	21	地 界界点名称	2.0	1/4	注記	E7	○							全角・半角	
82	61	地 点間の距離	2.0	1/4	注記	E7	○							半角	
	62	地 番	2.5	1/4~1	注記	E7	○							全角・半角	
	63	地 目	2.5	1/4~1	注記	E7	○							全角	
	64	所有者等の氏名	2.5	1/4~1	注記	E7	○							全角・半角	
	65	不動産番号	2.5	1/4~1	注記	E7	○							半角	
	66	座標系	2.5	1/4~1	注記	E7	○							全角・半角	

公共測量標準図式 数値地形図データ取得分類基準表 測量記録

基準点網図

大分類	分類 類型	分類 コード	名 称	図 式	データタイプ						線 号	通 用	連続又は 終点一致	備 考
					取得方法	图形区分	データ	コード	方 向	属性数値				
地 基 準 形 点 網 等	76	01	与点記号		記号表示位置の点を取得 		点	E5			3	基準点測量を行う場合に使用する与点をいう。		
		02	新点記号		記号表示位置の点を取得 		点	E5			3	新しく設置する新点（基準点）をいう。		
		03	節点記号		記号表示位置の点を取得 		点	E5			3	点間に視通が無い場合に定められた範囲内で設ける点をいう。		
		04	偏心点・方位点		記号表示位置の点を取得 		点	E5			3	与点等で点間の視通が無い場合に設ける偏心点をいう。		
		05	点間結線		点間の線を取得		線	E2			3	点間の視通を表す結線をいう。		
		06	与点後視方向線		与点での方向線を与点から方向点方向に取得 		線	E2	有		3	与点で後視方向のみ取り付ける場合の方向線をいう。		
		07	観測方向（矢印）		観測図で観測の方向を点間結線上に点の位置と方向を取得 		方向	E6	有		3	点間結線上に観測方向を表現した記号をいう。		
		08	観測方向（線）		観測方向を始点から終点に向かって取得 内角の場合は時計周りに取得 		線 円 弧	E2 E4	有		3	観測路線方向を表現した方向線をいう。		
		09	セッション		セッションを取得（始終点座標一致） 		面 線	E1 E2			3	G P S で観測する場合のセッションをいう。 ○		
		11	与点記号（電子基準点）		記号表示位置の点を取得 		点	E5			3	基準点測量を行う場合に使用する与点（電子基準点）をいう。		
		15	点間結線（偏心与点間）		点間の線を取得		線	E2			3	偏心与点間の視通を表す結線をいう。		

水準路線図

分類 類 大 分 分 類 類	分類 コード		名 称	図 式	データタイプ						線 号	適 用	連続又は 終点一致	備 考
	レイヤ	項目 目タ			取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向	属性 数値				
地 形 路 線 等 等 77	水 準 路 線 圖	77	01 与点記号		記号表示位置の点を取得		点	E5			3	水準測量を行う場合に使用する与点をいう。		
			02 新点記号		記号表示位置の点を取得		点	E5			3	新しく設置する新点（水準点・BM・交点）をいう。		
			03 固定点記号		記号表示位置の点を取得		点	E5			3	観測路線中にある固定点をいう。		
			04 水準路線		水準路線を取得		線	E2			3	水準路線をいい、路線単位で取得する。		
			05 観測路線方向線		観測路線の方向を始点から終点方向に取得		線	E2			3	水準路線の観測方向を表現した方向線をいう。		

空中写真資料

大分類	分類コード	名 称	図 式	データタイプ					線 号	適用	連続又は終点一致	備 者
				取得方法	图形区分	データ	レコード	方 向				
空中写真資料等	78	01 標定点		記号表示位置の点を取得 	点	E5			3			標定点配置図
		02 対空標識		記号表示位置の点を取得 	点	E5			3			対空標識一覧図
		03 刺針点		記号表示位置の点を取得 	点	E5			3			刺針点一覧図
		04 主点		記号表示位置の点を取得 	点	E5			3			空中三角測量実施一覧図
		05 タイポイント		記号表示位置の点を取得 	点	E5			3			空中三角測量実施一覧図
		06 連結		標準点から撮影コースへの連結を取得 	線	E2			3			空中三角測量実施一覧図
		11 撮影コース	属性	撮影コースの要素を取得（属性区分71、属性データの書式A52）	属性	E8				撮影コースの要素をいう。コース番号、使用カメラ名、カメラ番号（シリアル番号）、画面距離（m m）、撮影高度（m）、撮影縮尺（分母）、撮影年月（YYMM）、始点写真番号、終点写真番号を、“A4, 2A10, 17, 14, 15, 3A4”の書式で記述する。		空中写真標定図
		12 撮影主点		記号表示位置の点を取得 	点	E5			3			空中写真標定図
		13 写真枠		写真の枠を取得（始終点座標一致） 	面	E1			3		○	空中写真標定図
		14 撮影区域		撮影区域を取得 	線	E2			3			空中写真標定図
		21 作成範囲		作業範囲を取得 	面	E1			4			

注記

大分類	分類コード	分類	表示対象	字 大		字隔	データタイプ		注記法の区分				全角・半角	備考(記載例)
				500	1000		テータ	レコード	小対象物	地域(I)	地域(II)	線状		
注記	82	基準点網図	測点名称	2.5	1/4	注記	E7	○					全角・半角	
			電算番号	2.5	1/4	注記	E7	○					半角	
			セッション名	2.5	1/4	注記	E7	○					半角	
	82	水準	測点名称	2.5	1/4	注記	E7	○					全角・半角	
			観測路線番号	2.5	1/4	注記	E7	○					半角	
	78	空中写真資料	標定点名称	2.0	1/4	注記	E7	○					全角・半角	
			対空標識名称	2.0	1/4	注記	E7	○					全角・半角	
			刺針点名称	2.0	1/4	注記	E7	○					全角・半角	
			主点名称	2.0	1/4	注記	E7	○					半角	
			タイポポイント名称	2.0	1/4	注記	E7	○					半角	
	82		コース番号	2.0	1/4	注記	E7	○					半角	
			写真番号	2.0	1/4	注記	E7	○					半角	
			使用カメラ	2.0	1/4	注記	E7	○					半角	
			画面距離	2.0	1/4	注記	E7	○					半角	
			撮影高度	2.0	1/4	注記	E7	○					半角	

公共測量標準図式 数値地形図データ取得分類コード表

取得分類コード表

コード	項目	コード	項目	コード	項目	コード	項目
未分類	未分類	11 XX	境界・所属界	24 XX	鉄道施設	35 50	変電所
00		11 00	未分類	24 00	未分類	35 52	浄水場
		11 01	都府県界	24 01	鉄道橋(高架部)	35 53	揚水機場
行政界		11 02	北海道の支庁界	24 11	跨線橋	35 56	揚・排水機場
10	未分類	11 03	都市・東京都の区界	24 12	地下通路	35 57	排水機場
11	境界・所属界	11 04	町村・指定都市の区界	24 19	鉄道のトンネル	35 59	公衆便所
交通施設		11 06	大字・町・丁目界			35 60	ガソリンスタンド
20	未分類	11 07	小字界	24 21	停留所		
21	道路	11 10	所属界	24 24	プラットホーム	41 XX	公共施設
22	道路施設	11 11	行政区の代表点	24 25	プラットホーム上屋	41 00	未分類
23	鉄道			24 26	モルタル橋脚	41 01	マンホール(未分類)
24	鉄道施設	21 XX	道路	24 28	鉄道の雪覆い等		
25	線形図・杭打ち図	21 00	未分類	25 XX	線形図・杭打ち図	41 11	マンホール(共同溝)
建物	建物	21 01	道路線(街区線)	25 01	IP(PI杆)	41 19	有線柱
30	建物	21 02	鞋車道	25 02	IP方向線	41 21	マンホール(ガス)
34	建物の付属物	21 03	徒步道	25 03	主要点(役杭)		
35	建物記号	21 06	庭園路等	25 04	中心点(中心杭)	41 31	マンホール(電話)
小物体		21 07	トンネル内の道路	25 05	中心線	41 32	電話柱
40	未分類	21 09	建設中の道路	25 06	その他の路線結線		
41	公共施設	22 XX	道路施設	25 07	役杭引出線	41 41	マンホール(電気)
42	その他の小物体	22 00	未分類	25 11	多角点(記号)	41 42	電力柱
水部等		22 03	道路橋(高架部)	25 12	引照(線)	41 51	マンホール(下水)
50	未分類	22 04	木橋	30 XX	建物	41 61	マンホール(水道)
51	水涯線	22 05	徒歩橋	30 00	分類しない建物		
52	水部に関する構造物	22 06	棧道橋	30 01	普通建物	42 XX	その他の小物体
土地利用等		22 11	横断歩道橋	30 02	堅ろう建物	42 00	未分類
60	未分類	22 12	地下横断歩道	30 03	普通無壁舎	42 01	墓碑
61	法面・構囲	22 13	歩道	30 04	堅ろう無壁舎	42 02	記念碑
62	諸地・場地	22 14	石段	34 XX	建物の付属物	42 03	立像
63	植生	22 15	地下街・地下鉄等出入口	34 00	未分類	42 04	路傍祠
65	用地	22 19	道路のトンネル	34 01	門	42 05	灯ろう
地形		22 21	バス停	34 02	屋門	42 06	狛犬
70	未分類	22 22	安全地帯	34 03	たたき	42 07	鳥居
71	等高線	22 26	分離帯	34 04	ブール	42 11	官民境界杭
72	変形地	22 27	駒止	35 XX	建物記号	42 15	消火栓
73	基準点	22 28	道路の雪覆い等	35 00	未分類	42 16	消火栓 立型
75	数値地形モデル	22 31	側溝 U字溝無蓋	35 03	官公署	42 17	地下換気孔
76	基準点網図	22 32	側溝 U字溝有蓋	35 04	裁判所	42 19	坑口
77	水準点網図	22 33	側溝 L字溝	35 05	検察庁		
78	空中写真資料	22 34	側溝地下部	35 05	税務署	42 21	独立樹(広葉樹)
79	応用測量整飾	22 35	雨水桟	35 07	税關	42 22	独立樹(針葉樹)
注記		22 36	並木桟	35 08	郵便局	42 23	噴水
80	未分類	22 38	並木	35 09		42 24	井戸
81	注記	22 39	植樹	35 10	森林管理署	42 25	油井・ガス井
82	測量記録等			35 11	測候所	42 26	貯水槽
		22 41	道路情報板	35 12	工事事務所	42 27	肥料槽
		22 42	道路標識 案内	35 13	出張所	42 28	起重機
		22 43	道路標識 警戒	35 14	警察署		
		22 44	道路標識 規制	35 15	交番	42 31	タンク
		22 46	信号灯	35 16	消防署	42 32	給水塔
		22 47	信号灯 専用ポールのないもの	35 17	職業安定所(ハローワーク)	42 33	火の見
		22 51	交通量観測所	35 18	土木事務所	42 34	煙突
		22 52	スノーボール	35 19	役場支所及び出張所	42 35	高塔
		22 53	カーフミラー	35 21	神社	42 36	電波塔
		22 55	距離標(km)	35 22	寺院	42 37	照明灯
		22 56	距離標(m)	35 23	キリスト教会	42 38	防犯灯
		22 61	電話ボックス	35 24	学校	42 39	風車
		22 62	郵便ポスト	35 25	幼稚園・保育園	42 40	航空灯台
		22 63	火災報知器	35 26	公会堂・公民館	42 42	灯標
		23 XX	鉄道	35 27	博物館	42 43	ヘリポート
		23 00	未分類	35 28	図書館	42 45	
		23 01	普通鉄道	35 29	美術館	42 51	水位観測所
		23 02	地下鉄地上部	35 30	老人ホーム	42 52	流量観測所
		23 03	路面電車	35 31	保健所	42 53	雨量観測所
		23 04	モルタル	35 32	病院	42 54	水質観測所
		23 05	特殊鉄道	35 34	銀行	42 55	波浪観測所
		23 06	索道	35 36	協同組合	42 56	風向・風速観測所
		23 09	建設中の鉄道	35 39	デパート		
		23 11	トンネル内の鉄道・普通鉄道	35 45	倉庫	42 61	輸送管(地上)
		23 12	地下鉄地下部	35 46	火薬庫	42 62	輸送管(空間)
		23 13	トンネル内の鉄道・路面電車	35 48	工場	42 65	送電線
		23 14	トンネル内の鉄道・モルタル	35 49	発電所		
		23 15	トンネル内の鉄道・特殊鉄道				

取得分類コード表

コード	項目	コード	項目	コード	項目	コード	項目
51 XX	水部	62 21	噴火口・噴気口	71 08	凹地(特殊補助曲線)	79 05	凡例(外枠)
51 00	未分類	62 22	温泉・鉱泉	71 99	凹地(矢印)	79 06	凡例(墨線)
51 01	河川・水がい線	62 23	陵墓	72 XX	変形地	79 07	作表(外枠)
51 02	細流・一条河川	62 24	古墳	72 00	未分類	79 08	作表(墨線)
51 03	かれ川	62 25	城・城跡	72 01	土がけ(崩土)	79 11	方眼線
51 04	用水路	62 26	史跡・名勝・天然記念物	72 02	雨裂	79 12	方眼点
51 05	湖池	62 31	採石場	72 03	急斜面	79 13	方位
51 06	海岸線	62 32	土取場	72 06	洞口	79 14	方眼紙(5cm)
51 07	水路 地下部	62 33	探査地	72 10	未分類 岩	79 15	方眼紙(1cm)
51 11	低位水がい線(干潟線)	63 XX	植生	72 11	岩がけ	79 16	方眼紙(1mm)
52 XX	水部に関する構造物等	63 00	未分類	72 12	露岩		
52 00	未分類	63 01	植生界	72 13	散岩		
52 02	棧橋(鉄、コンクリート)	63 02	耕作界	72 14	さんご礁		
52 03	棧橋(木製・浮桟橋)	63 03	仮耕作界	73 XX	基準点		
52 04	棧橋(浮き)	63 11	田	73 00	未分類		
52 11	防波堤	63 12	はす田	73 01	三角点		
52 12	護岸 被覆	63 13	畑	73 02	水準点		
52 13	護岸 杭(消波ブロック)	63 14	さとうきび畑	73 03	多角点等		
52 14	護岸 捨石	63 15	ハイナップル畑	73 04	公共基準点(三角点)		
52 19	坑口 トンネル	63 16	わさび畑	73 05	公共基準点(水準点)		
52 21	渡船発着所	63 17	桑畑	73 06	公共基準点(多角点等)		
52 22	船揚場	63 18	茶畑	73 07	その他の基準点		
52 26	溝	63 19	果樹園	73 08	電子基準点		
52 27	せき	63 21	その他の樹木畑	73 09	公共電子基準点		
52 28	水門	63 22	牧草地	73 11	標石を有しない標高点		
		63 23	芝地	73 12	図化機測定による標高点		
52 31	不透過水制	63 31	広葉樹林	75 XX	数値地形モデル		
52 32	透過水制	63 32	針葉樹林	75 00	未分類		
52 33	水制水面下	63 33	竹林	75 01	グリッドデータ		
52 35	根固	63 34	荒地	75 11	ランダムポイント		
52 36	床固 陸部	63 35	はいの松地	75 21	ブレークライൻ		
52 37	床固 水面下	63 36	しのの木(笹地)	75 31	不整三角網(TIN)		
52 38	蛇籠	63 37	やしの木樹林				
52 39	敷石斜板	63 38	湿地				
52 41	流水方向	63 40	砂れき地(未分類)	76 XX	基準点網図		
52 55	距離標	63 41	砂地	76 01	与点記号		
52 56	量水標	63 42	れき地	76 02	新点記号		
		63 45	干潟	76 03	節点記号		
61 XX	法面・構囲	65 XX	用地	76 04	偏心点・方位点		
61 00	未分類	65 01	中心杭	76 05	点間結線		
61 01	人工斜面	65 02	用地杭	76 06	与点後視方向線		
61 02	土堤	65 11	起業地の境界	76 07	観測方向(矢印)		
61 03	河川堤防の表法肩の法線	65 12	用地取得予定線	76 08	観測方向(線)		
61 10	被覆	65 13	大字の境界	76 09	セッション		
61 11	コンクリート被覆	65 14	字の境界	76 11	与点記号(電子基準点)		
61 12	ブロック被覆	65 15	土地の境界	76 15	点間結線(偏心と点間)		
61 13	石積被覆	65 16	一筆地内の異なる地目の境界	77 XX	水準路線図		
61 20	未分類 法面保護	65 17	一筆地内の異なる権利の境界	77 01	与点記号		
61 21	法面保護(網)	65 18	一筆地内の異なる占有者の境界	77 02	新点記号		
61 22	法面保護(モルタル)	65 19	同一所有者記号	77 03	固定点記号		
61 23	法面保護(コンクリート枠)	65 21	境界標	77 04	水準路線		
61 30	さく(未分類)・かき	65 22	公共施設の境界線(道路区域界)	77 05	観測路線方向線		
61 31	落下防止さく	65 23	公共施設の境界線(河川区域界)				
61 32	防護さく			78 XX	空中写真資料		
61 33	遮光さく			78 01	標定点		
61 34	鉄さく	65 41	拡大参照枠	78 02	対空標識		
61 36	生垣	65 42	引き出し線	78 03	刺針点		
61 37	土囲			78 04	主点		
61 40	へい(未分類)	65 51	配電線路	78 05	タイピント		
61 41	堅ろうへい	65 52	送電線路	78 06	連結		
61 42	簡易へい	65 53	通信線路	78 11	撮影コース		
62 XX	諸地・場地	65 54	鉄道・軌道	78 12	撮影主点		
62 00	未分類			78 13	写真枠		
62 01	区域界	65 55	その他の路線	78 14	撮影区域		
62 11	空地	71 XX	等高線	78 21	作成範囲		
62 12	駐車場	71 00	未分類				
62 13	花壇	71 01	等高線(計曲線)	79 XX	応用測量整飾		
62 14	園庭	71 02	等高線(主曲線)	79 01	図枠(外枠)		
62 15	墓地	71 03	等高線(補助曲線)	79 02	図枠(内枠)		
62 16	材料置場	71 04	等高線(特殊補助曲線)	79 03	タイトル(外枠)		
		71 05	凹地(計曲線)	79 04	タイトル(墨線)		
		71 06	凹地(主曲線)				
		71 07	凹地(補助曲線)				

取得分類コード表

コード	項目	コード	項目
81 XX	注記	25 11	多角点名称
81 00	未分類	25 12	引照
81 10	市・東京都の区	34 XX	建物の付属物
81 11	町・村・指定都市の区	34 04	ブール
81 12	市町村の飛地		
81 13	大区域	52 XX	水部に関する構造物等
81 14	大字・町・丁目	52 13	護岸杭(消波ブロック)
81 15	小字・丁目	52 14	護岸 捨石
81 16	通り	52 22	船揚場
81 17	その他の地名(大)	52 35	根固
81 18	その他の地名(中)	52 36	床固 陸部
81 19	その他の地名(小)	52 37	床固 水面下
81 21	道路の路線名	52 38	シャカコ
81 22	道路施設、坂、峠、インターチェンジ		
81 23	鉄道の路線名		
81 24	鉄道施設、駅、操車場、信号所		
81 25	橋	65 XX	用地測量
81 26	トンネル	65 01	中心杭番号
81 31	建物の名称	65 02	用地杭名称
81 34	建物の付属物	65 21	境界点名称
81 40	マンホール		
81 41	電柱	71 XX	等高線
81 42	その他の小物体	71 01	等高線(計曲線)
81 51	水部	71 02	等高線(主曲線)
81 52	水部施設	71 03	等高線(補助曲線)
81 53	地下水部	71 04	等高線(特殊補助曲線)
81 61	法面・構囲	71 05	凹地(計曲線)
81 62	諸地・場地	71 06	凹地(主曲線)
81 63	植生	71 07	凹地(補助曲線)
81 71	山地	71 08	凹地(特殊補助曲線)
81 73	標高注記		
81 81	説明注記	73 XX	基準点
81 99	指 示 点	73 01	三角点
		73 02	水準点
82 XX	測量記録等	73 03	多角点
82 0X	応用測量整飾	73 04	公共基準点(三角点)
82 01	図面タイル	73 05	公共基準点(水準点)
82 02	図面縮尺	73 06	公共基準点(多角点)
82 03	地区名	73 07	その他基準点
82 04	計画機関名	73 08	電子基準点
82 05	作業機関名	73 09	公共電子基準点
82 06	作成年月日		
82 07	タイトル(文字)	73 11	標石を有しない標高点
82 08	凡例(文字)	73 12	図化標高点
82 09	作表(文字)		
82 11	方眼座標値		
82 12	方位		
82 2X	基準点網図		
82 21	測点名称		
82 22	電算番号		
82 23	セッション名		
82 3X	簡易水準測量		
82 31	測点名称	助字	
82 32	観測路線番号	ふり仮名	
82 4X	空中写真資料		
82 41	写真番号		
82 42	使用カメラ		
82 43	画面距離		
82 44	撮影高度		
82 6X	用地測量		
82 61	点間の距離		
82 62	地番		
82 63	地目		
82 64	所有者等の氏名		
82 65	不動産番号		
82 66	座標系		
22 XX	道路施設		
22 55	距離標(Km)		
22 56	距離標(m)		
25 XX	線形		
25 01	IP(IP杭)		
25 03	主要点(役杭)		
25 04	中心点(中心杭)		
25 07	役杭引出要素		

公共測量標準図式 数値地形図データファイル仕様

数値地形図データファイル仕様

レコードの構成		概要
レコード名	ファイル仕様	
(1) インデックスレコード	(1),(a)～(c)	数値地図情報の内容を総括的把握するための情報を記録するレコード。計画閲覧名・座標系・国郭識別番号・取得分類からなる。当該作業(例:平成〇年度〇〇市都市計画図作成作業)で作成された数値地形図データファイルの管理に用いる。
(2) 国郭レコード	(2),(a)～(f)	国郭内に含まれる数値地形図情報について、その概要を記録するためのレコード。国郭名称、地図情報レベル・データ量・国郭座標・データ作成に伴う情報からなる。なお、端数の記録は国郭座標端数と国郭座標の符号を同一とする。(例:座標値が-1234.56の場合、国郭座標列には-1234、国郭座標の端数列には-56を記録する)
(3) レイヤヘッダレコード	(3)	グループヘッダレコードの一種で、レイヤごとのグループ化のためのレコード。レイヤード・レイヤ内の要素数・レイヤ内のデータ取得年月・データ作成手法からなる。またレイヤが変わることに作成する。
(4) グループヘッダレコード	(3)	グループヘッダレコードの一種で、要素についてグループ化する場所に使用するヘッダレコード。レイヤヘッダレコードと同じ項目からなる。
(5) 要素レコード	(4)	要素についてグループ化のためのレコード。原則として、実データのうち座標コード・注記レコード・属性レコードのいずれかと対(セット)となり、実データの直前に位置する。
(6) グリッドヘッダレコード	(5)	実データであるグリッドコードに関するヘッダ情報を記録するためのレコード。グリッドコードの直前に位置する。
(7) 不整三角網ヘッダレコード	(6)	実データである不整三角網(TIN)レコードに関するヘッダ情報を記録するためのレコード。不整三角網レコードの直前に位置する。
(7) 三次元座標レコード	(7)	地形・地物の位置及び形状を表すための実レコード。XYZの三次元座標を記録するためのレコード。
(8) 二次元座標レコード	(8)	地形・地物の位置及び形状を表すための実レコード。XYZの二次元座標を記録するためのレコード。
(9) 注記レコード	(9)	地形図上の注記を表現するための実レコード。
(10) 属性レコード	(10)	ユーザがデータ利用目的として記録するための実レコード。
(11) グリッドレコード	(11)	グリッドデータを記録するための実レコード。レコードは高さのデータのみからなり、高さデータは行順。同行内では列順に並べて記録する。
(12) 不整三角網レコード	(12)	地形等を三角面データで記録するための実レコード。レコードはXYZの座標値の組からなる。

ファイル仕様の記述

本準則における「数値地図データファイル仕様」の記述は、FORTRAN言語の書式に従つて記述されている。そのため「繰り返し数」「型」「桁数」で記述される。本準則に使用されている書式は下表のとおりである。

型	意味	例	データ型と文字の補足説明
A	文字型	A30	文字型(A)で半角文字なら30字、全角文字なら15字まで入力可(入力値が無い場合は半角スペース。)
I	整数型	I3	整数型(I)で3桁、右詰で記述(入力値が無い場合“0”)
X	空白	3X	空白を3個(半角空格二ヶ子)。

(1) インデックスレコード (a)

レコードタイプ	座標系	計画機関名	図郭数	数図郭識別番号レコード	使用分類コード数	転位処理フラグ	間断処理フラグ	使用した作業規程		バージョン	空き領域区分	空き領域
								西暦年号	作業規程名			
A2	I2		I3	I2	I4	I1	I1	I4		I1	I1	3X

レコードタイプ……………「I△」に固定(△はスペースを示す。以下同じ。)

座標系 平面直角座標系の系番号

計画機関名：数値地形図データの作成・更新を計画した機関名

計画機関石数 地域内に含まれる情報区画(図郭)数

図郭数…………… 地域内に含まれる情報区画(図郭)数
図郭識別番号レコード数… 図郭識別番号レコード(インデックスレコード(b))の数

使用分類コード数:……… 当該データで使用している分類コード数(対応テーブルのレコード数)

転位処理フラグ 当該データファイルで、転位区分を設

転位処理ノブ $\cdots\cdots\cdots$ 当該データファイルで、転位区分を設定する。

0 : 転位処理を設定していない
1 : 転位処理を設定している

間断処理フラグ……………当該データファイルで、間断区分を設けた転位処理を設定している

間断処理フラグ 選択するモードで、間断処理を設定する。
0 : 間断処理を設定していない。

0 : 間断処理を設定していない
1 : 間断処理を設定している

使用した作業規程…………当該データファイルのフォーマットが

西暦年号: 作業規程が施行された西暦年 個別 2008

四暦年号 作業規程が施行された四暦年 例. 2008
作業規程名 使用した作業規程名 例. 国土立

作業規程名 使用した作業規程名 例.
バージョン フォーマット仕様のバージョン番号 本仕様で

バージョン…………… テータファイル仕様のバージョンで、本仕様で
(旧DPMは 0)

(旧DMIは、0) 空き領域区分……………空き領域をユーザーが利用した場合の区分

空き領域区分…………… 空き領域をユーザーが利用した場合の区分
0:利用していない

b:利用していない。
n:利用している(1≤n≤9) nの値はコ

空き領域……………各レコードは84バイトの固定長に設定されており、

空き領域…………… 各レコードは84バイトの固定長に設定されており、

数値地形図データファイル仕様

(1) インデックスレコード (b)

図郭識別番号 (1)	図郭識別番号 (2)	図郭識別番号 (3)	図郭識別番号 (4)	図郭識別番号 (5)	図郭識別番号 (6)	図郭識別番号 (7)	図郭識別番号 (8)	図郭識別番号 (9)	図郭識別番号 (10)	空き領域
A8 10	A8 20	A8 30	A8 40	A8 50	A8 60	A8 70	A8 80	A8 80	A8 80	4X

図郭識別番号…………… 地域内に含まれる全図郭番号(英数字、図郭識別番号レコード数分繰り返し)

(1) インデックスレコード (c)

使用分類コード レイヤ	標準の分類コード 項目	使用データタイプフラグ										方向規定区分 座標次元区分	内 容 記 述	
		面	線	円	円弧	点	方向	注記	属性	グリッド	・	TIN		
14 10	14 20					9I1 30	I1 40	I1 50					A65 60	70 80

使用分類コード…………… 当該データファイルで使用している分類コード

標準の分類コード…………… 使用している取得分類コードに対応する標準の取得分類コード(数値地形図データ取得分類基準表)

レイヤ…………… 取得分類基準の分類コード上位2桁

項目…………… 取得分類基準の分類コード下位2桁

使用データタイプフラグ………当該取得分類で各データタイプを使用しているか否かを示すフラグ

0 : 使用していない

1 : 使用している

方向規定区分…………… 当該取得区分の座標列の方向性をどのように規定しているかを示す区分

0 : 方向性は本規定に準拠

1 : 別途定めて使用している

座標次元区分…………… 当該座標取得分類の座標値の次元を示す区分

0 : 特に定めない(二次元と三次元が混在)

2 : 二次元(X, Y)

3 : 三次元(X, Y, Z)

内容記述…………… 標準の分類コードと異なる分類コードを使用した場合は、その仕様等の概要を記述

※(b)(c)は各々、(a)の図郭識別番号レコード数及び取得分類数だけ繰り返される。

数値地形図データファイル仕様

(2) 図郭レコード(a)

レコードタイプ	図郭識別番号	図郭名称	地図情報レベル	タイトル名	修正回数	バージョン	空き領域	
							12	11
A2	A8	A20	I5	A30	12	11	11	15X

レコードタイプ……………「M△」に固定

図郭識別番号……………当該図郭の番号(英数字)

図郭名称……………当該図郭の図郭名称

地図情報レベル……………作業規程の準則第3編第1章第80条に従う。

タイトル名……………当該図郭のタイトル名(例：“〇〇市都市計画基本図”)

修正回数……………図郭の修正作業を行った回数、新規作成時は修正回数0(ゼロ)

バージョン……………データファイル仕様のバージョンで、本仕様では1

空き領域区分……………空き領域をユーザーが利用した場合の区分

0 : 利用していない。

n : 利用している(1≤n≤9)。nの値はユーザーで管理する番号

(2) 図郭レコード(b)

図郭座標(1)				空き領域	要素数	レコード数	座標値の単位	図郭座標(2)				空き領域					
左下図郭座標		右上図郭座標						左上図郭座標		右下図郭座標							
X (m)	Y (m)	X (m)	Y (m)					X (m)	Y (m)	X (m)	Y (m)						
17	17	17	17	13	16	17	13	17	17	17	17	9X					

図郭座標(1)……………当該図郭の左下隅及び右上隅の、X, Y座標で、単位はm(メートル)

要素数……………当該図郭に含まれる全要素数

レコード数……………当該図郭ファイルの図郭レコードを除く全レコード数

座標値の単位……………座標データの単位を記述する。

地図情報レベル500及び1000では「1」……使用している座標値が「mm」単位であることを示す

地図情報レベル2500及び5000では「10」……使用している座標値が「cm」単位であることを示す

地図情報レベル10000では「999」……使用している座標値が「m」単位であることを示す

図郭座標(2)……………当該図郭の左上隅及び右下隅の、X, Y座標で、単位はm(メートル)

数値地形図データファイル仕様

(2) 図郭レコード(c)

隣接図郭識別番号								空き領域
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
A8	A8	A8	A8	A8	A8	A8	A8	20X
10	20	30	40	50	60	70	80	

隣接図郭識別番号・当該図郭の周りの図郭番号(英数字)で、左上から右回り(全部で8枚)、存在しない図郭はスペース※右図参照

隣接図郭識別番号順
1 2 3
8 当該図郭 4
7 6 5

(2) 図郭レコード(d)

作成年月	位置データを作成した年月、西暦の下2桁及び月で表現(未入力は“0000”)
現地調査年月	現地調査を行った年月、西暦の下2桁及び月で表現(未入力は“0000”)
撮影コース数	当該図郭に關係する写真のコース数、航空レーザ測量の場合は、計測地区数と読み替える。
レコード数	撮影コースレコード(f)の数。レコード数(f)に記載項目がない場合は0(ゼロ)。
入力機器名	位置データを入力した機器名(例:デジタルステレオ図化機 ○○○○○)
公共測量承認番号	承認番号(国土地理院からの承認番号)
測地成果識別コード	作成した成果の測地系コードを入力

0 : 日本測地系で作成
1 : 世界測地系で作成

2 : 日本測地系から世界測地系へ変換
図郭識別コード……… 日本測地系から世界測地系へ変換された図郭の状態を示すコード
1 : 図郭が切り直された場合
0 : それ以外

変換手法識別コード…	0 : それ以外 座標変換の方法を示すコード
	1 : 国郭代表点を座標変換
	2 : 国郭四隅を座標変換
	3 : 全座標データを座標変換
	9 : 上記以外の座標変換
	0 : それ以外

※日本測地系とは、測量法(昭和24年)に定められた測量の基準、世界測地系とは、測量法(平成14年4月1日施行)に定められた測量の基準

数値地形図データファイル仕様

(2) 図郭レコード(e)

作業機関名	図郭座標の端数								空き領域	
	左下図郭座標		右上図郭座標		左上図郭座標		右下図郭座標			
	X (cm · mm)	Y (cm · mm)	X (cm · mm)	Y (cm · mm)	X (cm · mm)	Y (cm · mm)	X (cm · mm)	Y (cm · mm)		
A40	14	14	14	14	14	14	14	14	12X	
10 20 30 40 50 60 70 80										

作業機関名……………数値地図作成作業を実施した機関名

図郭座標の端数で、メートル未満の端数数値を記述する。

左下図郭座標……………左下図郭座標のメートル未満の端数数値を記述する。

右上図郭座標……………右上図郭座標のメートル未満の端数数値を記述する。

左上図郭座標……………左上図郭座標のメートル未満の端数数値を記述する。

右下図郭座標……………右下図郭座標のメートル未満の端数数値を記述する。

※地図情報レベル500及び1000では「mm」単位、地図情報レベル2500以上では「cm」単位

(2) 図郭レコード(f)

撮影		写真		写真番号		撮影		写真		写真番号		撮影		写真		写真番号		空き領域
コース番号	年月	縮尺	枚数	始点	終点	コース番号	年月	縮尺	枚数	始点	終点	コース番号	年月	縮尺	枚数	始点	終点	
A4	A4	15	11	14	14	A4	A4	15	11	14	14	A4	A4	15	11	14	14	18X
10 20 30 40 50 60 70 80																		

撮影コース番号……………当該図郭に関する空中写真的撮影コース番号(英数字)。航空レーザ測量の場合は、計測地区番号と読み替える。

撮影年月……………当該図郭に関する空中写真的撮影年月、西暦の下2桁及び月で表現(未入力は“0000”)。航空レーザ測量の場合は、計測年月日と読み替える。

写真縮尺……………当該図郭に関する空中写真的地上画素寸法をcm単位で入力する。フィルム航空カメラ撮影の場合撮影縮尺の分母数を入力する。また、航空レーザ測量の場合は、三次元計測データの平均間隔と読み替えcm単位で入力する。

写真枚数……………当該図郭に関する空中写真的当該コース番号についての枚数

写真番号……………当該図郭に関する空中写真的始点及び終点番号

※(d) (e) (f) は新規作成時に1回、その後は

(d) (e) (f) (d) (e) (f) (d) (e) (f)
新規 修正1回目 修正2回目

のように、修正が行われる度に追加される。

※図郭レコード(f)のデータ数が4以上の場合は複数レコードを連続する。

数値地形図データファイル仕様

(3) グループヘッダレコード(レイヤヘッダレコード及び要素グループヘッダレコード)													要素識別番号	階層レベル	要素数										取得年月	更新の取得年月	消去年月	数値化区分	空き領域
レコードタイプ	地図分類コード				情報分類	分類コード	地域分類	項目	レイヤ																				
	分類コード	地域分類	情報分類	要素識別番号						総数	グループ	面	線	円	円弧	点	方向	注記	属性	グリッド・TIN									
A2	I4	I2	I4	I4		I4	I2	I5	I5	I5	I5	I5	I5	I5	I5	I5	I5	I5	I1	A4	A4	A4	I2	X					

レコードタイプ.....「H△」に固定

地図分類コード..... 数値地形図の情報体系コード

分類コード..... 取得分類基準表に基づく分類コード

地域分類コード..... 地図情報の属する位置的特性による分類で、必要に応じて利用者が任意に定義するコード(選択項目)

情報分類コード..... 地図情報の利用目的による分類で、必要に応じて利用者が任意に定義するコード(選択項目)

要素識別番号..... 個々の要素を識別するためのもので、一国郭内の分類コード別に、1から4桁の一連番号、10,000を超える場合は0から開始する4桁の一連番号(通常レイヤヘッダレコードでは0)

階層レベル..... 当該コードの階層上の位置(通常レイヤヘッダレコードでは1、要素グループヘッダレコードでは2)

要素数..... 1レベル下に存在するデータタイプ別の要素数及びグループ数、総数

総数..... 全要素数

グループ..... グループ化した要素の数

面..... 面データタイプの数

線..... 線データタイプの数

円..... 円データタイプの数

円弧..... 円弧データタイプの数

点..... 点データタイプの数

方向..... 方向データタイプの数

注記..... 注記データタイプの数

属性..... 属性データタイプの数

グリッド・TIN..... グリッド要素の数とTIN(不整三角網)の数の合計。通常は1。(例:DTMとDSMがある場合は2)

取得年月..... 当該グループに属する取得要素の最新年月、西暦の下2桁及び月で表現(未入力は"0000")

更新の取得年月..... 追加形式でファイルを更新する際に用い、当該グループに属する取得要素の最新年月、西暦の下2桁及び月で表現(選択項目)(未入力は"0000")

消去年月..... 追加形式でファイルを更新する際に用い、当該グループに属する消去要素の最新年月、西暦の下2桁及び月で表現(選択項目)(未入力は"0000")

数値化区分..... 当該グループが主にどのような手法によって数値化されたかを示す区分(精度区分の上位桁)

数値地形図データファイル仕様

(4) 要素レコード

レコードタイプ	地図分類コード				要素識別番号	階層レベル	图形区分	実データ区分	精度区分	注記区分	転位区分	間断区分	データ数	レコード数	代表点の座標値		属性区分	属性数値	属性データの書式	取得年月	更新の取得年月	消去年月	空き領域	要素識別番号反復回数	
	分類コード	項目	地域分類	情報分類											X	Y									
A2	I4	I2	I4	I4	I2	I2	I1	I2	I1	I2	I1	I2	I1	I4	I4	17	17	17 or 7X	I2	A7	A4	A4	A4	6X	II

レコードタイプ……………データタイプによって区分される

地図分類コード……………数値地形図の情報体系コード

分類コード……………取得分類基準表に基づく分類コード

地域分類コード……………地図情報の属する位置的特性による分類で、必要に応じて利用者が任意に定義するコード(選択項目)

情報分類コード……………地図情報の利用目的による分類で、必要に応じて利用者が任意に定義するコード(選択項目)

要素識別番号……………(3)要素グループヘッダレコードを参照

階層レベル……………当該レコードの階層上の位置

图形区分……………画面出力上必要な区分

実データ区分……………直後に来る実データレコードの区分コード

精度区分……………要素ごとのデータの精度

注記区分……………漢字か英数字かの区分

転位区分……………転位処理フラグが1のとき、画面出力において適用される区分

0：転位されない。

n：データの方向に対して右側に転位する。(1≤n≤9)

-n：データの方向に対して左側に転位する。(1≤n≤9)

取得分類コードに応じて優先順位の高いものから1, 2, ..., nと記述

間断区分……………間断処理フラグが1のとき、画面出力において適用される区分

取得分類コードに応じて優先順位の高いものから1, 2, ..., nと記述

データ数……………データタイプによって記述が異なる。

E1～E6 : 座標数 E7 : 文字数 E8 : 属性数

E5は、記号の場合は0、標高点群の場合は点数が入る。

レコード数……………当該要素が持つ実データレコード数

代表点の座標値……………图形の代表となる点、記号や注記の指示座標

E5 : データ数が0のとき、その点の座標値

E7 : 始点座標(横書きでは最初の文字の左下座標、縦書きでは最初の文字の左上座標)

属性数値……………图形の代表となる数値、等高線や基準点の標高で、mm単位で記述

属性区分……………利用者が独自に設ける区分で、別途属性区分表にて解説

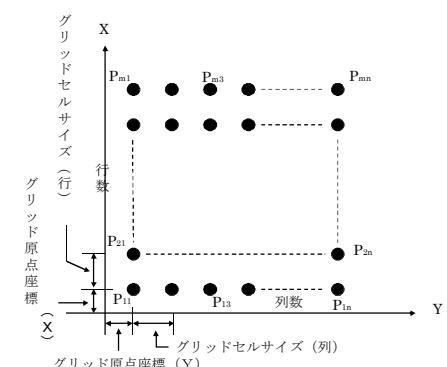
属性データの書式……………属性レコードを持つ場合の、そのレコードに記述されている内容の書式、Fortran形式で記述

取得年月……………当該要素が最初に取得された年月、西暦の下2桁及び月で表現(未入力は"0000")

更新の取得年月……………追加形式でファイルを更新する際に用い、当該要素が修正された年月、西暦の下2桁及び月で表現(選択項目)(未入力は"0000")

消去年月……………追加形式でファイルを更新する際に用い、当該要素が存在しなくなったことが確認された年月、西暦の下2桁及び月で表現(選択項目)(未入力は"0000")

要素識別番号反復回数……………要素識別番号が4桁を超える場合に用いる。(1～9,999が1、10,000～19,999が2、20,000～29,999が3、……。通常は10,000を超えないために1となる。)



数値地形図データファイル仕様

(5) グリッドヘッダレコード

レコードタイプ	地図分類コード				要素識別番号	階層レベル	行数	列数	レコード数	グリッドセルサイズ		グリッド原点座標値		取得年月	更新の取得年月	消去年月	图形区分	精度区分	空き領域	レコード数反復回数					
	分類コード		地域分類	情報分類						行		列													
	レイヤ	項目								14	I2	I4	I2	I4	17	17	17	17	A4	A4	I1				
A2	I4	I2	I4	I4																9X					

レコードタイプ..... 「G△」に固定

地図分類コード..... 要素グループヘッダレコードを参照

分類コード、地域分類、情報分類..... 要素グループヘッダレコードを参照

要素識別番号..... 要素グループヘッダレコードを参照

階層レベル..... 当該レコードの階層上の位置(通常2または3)

行数..... グリッドデータの縦(X)方向の並びの数

列数..... グリッドデータの横(Y)方向の並びの数

レコード数..... 当該グリッドデータの実データレコード数

グリッドセルサイズ..... グリッドデータの格子点間距離

グリッド原点座標値..... グリッドデータの原点

取得年月..... 当該グリッドデータを取得した年月、西暦の下2桁及び月で表現(未入力は"0000")

更新の取得年月..... 追加形式でファイルを更新する際に用い、当該グリッドデータが修正された年月、西暦の下2桁及び月で表現(選択項目)(未入力は"0000")

消去年月..... 追加形式でファイルを更新する際に用い、当該グリッドデータが存在しなくなったことが確認された年月、西暦の下2桁及び月で表現(選択項目)(未入力は"0000")

图形区分..... 図面出力上必要な区分コード

精度区分..... グリッドごとのデータの精度

レコード数反復回数..... レコード数が4桁を超える場合に用いる。(1~9,999が1、10,000~19,999が2、20,000~29,999が3、……。通常は10,000を超えないために1となる。)

(6) 不整三角網ヘッダレコード

レコードタイプ	地図分類コード				要素識別番号	階層レベル	图形区分	三角形数	レコード数	取得年月	更新の取得年月	消去年月	精度区分	空き領域										
	分類コード		地域分類	情報分類				16		16		A4		A4		A4		I2		38X				
	レイヤ	項目						14	I2	I4	I2	I2	I4	I4	I4	I4	I4	I4	I4	I4	I4	I4	I4	I4
A2	I4	I2	I4	I4																				

レコードタイプ..... 「T△」に固定

地図分類コード..... 要素グループヘッダレコードを参照

分類コード、地域分類、情報分類..... 要素グループヘッダレコードを参照

要素識別番号..... 要素グループヘッダレコードを参照

階層レベル..... 当該レコードの階層上の位置(通常は2又は3)

图形区分..... 図面出力上必要な区分コード

三角形数..... 三角形の数

レコード数..... 当該三角形の実データレコード数

取得年月..... 当該不整三角網データを取得した年月、西暦の下2桁及び月で表現(未入力は"0000")

更新の取得年月..... 追加形式でファイルを更新する際に用い、当該不整三角網データが修正された年月、西暦の下2桁及び月で表現(選択項目)(未入力は"0000")

消去年月..... 追加形式でファイルを更新する際に用い、当該不整三角網データが存在しなくなったことが確認された年月、西暦の下2桁及び月で表現(選択項目)(未入力は"0000")

精度区分..... 不整三角網ごとのデータの精度

※不整三角網とは不整形の三角形で地表を表現する方法(TIN)。

数値地形図データファイル仕様

(7)三次元座標コード

座標値			座標値			座標値			座標値		
X	Y	Z	X	Y	Z	X	Y	Z	X	Y	Z
17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17

10 20 30 40 50 60 70 80

Z値……………座標列の一部に値が存在しない場合は、「m」単位では-999、「cm」単位では-99900、「mm」単位では-999000を与える。

(8)二次元座標コード

座標値											
X	Y	X	Y	X	Y	X	Y	X	Y	X	Y
17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17

10 20 30 40 50 60 70 80

座標値…………… 国郭原点(左下隅)からの測地座標で、要素レコードにあるデータ数と同じ座標数を持つ

線・面…………… 線上の経過点の座標値

点…………… 1点の座標値

円…………… 円周上の3点の座標値

円弧…………… 円弧上の3点の座標値で、円弧の始点、円弧上の任意の点、円弧の終点の順に待つ

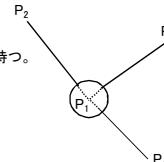
方向…………… ある点に対する方向を示す場合(例えば電柱)に用いるもので、2つの座標値を組として方向を示す。

最初の座標値がその中心を、次の座標値がその方向を表し、1レコードには、三次元座標レコードでは2組の方向データを持つ。

右の例での方向データは、P₁P₂, P₁P₃, P₁P₄の3組となる(2レコードが必要)

※(7)において直前の要素レコードのデータ数が5以上の場合は、複数レコード連続する。

※(8)において直前の要素レコードのデータ数が7以上の場合は、複数レコード連続する。



数値地形図データファイル仕様

(9) 注記レコード

縦横区分	文字列の方向	字大	字隔	線号	注記データ
		(0.1mm)	(0.1mm)		
II	17	15	15	12	A64

10 20 30 40 50 60 70 80

縦横区分…………… 文字列の並びが縦か横かの区分

0 : 横書き : 公共測量
1 : 縦書き : ◆◆景観

文字列の方向…………… 注記の表示方向を示す角度。単位は度、範囲は縦書きの場合は $-135^\circ \sim -45^\circ$ 、横書きの場合は $-45^\circ \sim +45^\circ$ とする。

字大…………… 字の大きさ 単位は10分の1ミリメートル

字隔…………… 字の間隔 単位は10分の1ミリメートル。全角・半角が混在する場合には、全角を基準とする。

線号…………… 字の太さ 線号の号数を記述する

注記データ…………… 漢字または文字データ(JIS第1及び第2水準) 複数レコードにまたがり、レコードの区切りに全角文字がきた場合には、バイトに分割して格納する。

※ 要素レコードのデータ数が、漢字の場合33以上、英数字の場合65以上の場合は、注記レコードが、複数連続する。

(10) 属性レコード

属性データ (書式は書式データに従う)
10 20 30 40 50 60 70 80

属性データ…………… ユーザーが利用する属性データ、書式は要素レコードに記述された「属性データの書式」による。

※ 要素レコードのデータ数が2以上の場合、複数レコード連続する。

数値地形図データファイル仕様

(11) グリッドレコード

数値(1)	数値(2)	数値(3)	数値(4)	数値(5)	数値(6)	数値(7)	数値(8)	数値(9)	数値(10)	数値(11)	数値(12)
17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17

10 20 30 40 50 60 70 80

数値…………… 各格子点の数値、数値地形モデルのグリッドデータを記述する場合は、座標値の単位に従って記述する。

※ 全グリッドポイントを記述するまで連続する。データは原点(左下)から右上へ、連続して記述する。グリッドポイントが存在しない場合は、「m」単位では-999、「cm」単位では-99900、「mm」単位では-999000を与える。

(12) 不整三角網レコード

座 標 値 (i, 1)			座 標 値 (i, 2)			座 標 值 (i, 3)			座 標 値 (i+1, 1)		
X	Y	Z	X	Y	Z	X	Y	Z	X	Y	Z
17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17

10 20 30 40 50 60 70 80

座標値…………… 括弧内に示す順番は、特定の不整三角網レコードの事例である。

三角形は3点の座標値とする。

座標値は不整三角網レコードを満たすよう連続して記録する。

座標値及び三角形の記録する順番は規定しない。

※ (12)において直前の不整三角網レコードの三角形数が2以上の場合は、複数レコード連続する。

※ Z値が存在しない場合は、「m」単位では-999、「cm」単位では-99900、「mm」単位では-999000を与える。

数値地形図データファイル仕様

実データ区分

コード	内 容
0	実データなし(地形表面の高さを計測したもの)
1	実データなし(人工構造物等の地形表面以外の高さを計測したもの)
2	二次元座標レコード
3	三次元座標レコード(地形表面の高さを計測したもの)
4	注記レコード
5	属性レコード
6	三次元座標レコード(人工構造物等の地形表面以外の高さを計測したもの)

コード	内 容
0	区分しない
1	漢字
2	英数カナ文字

精 度 区 分

コード	上 位 析	下 位 析
	数 值 化 区 分	地図情報レベル区分
1	基準点測量成果を用いる方法	1～ 50
2	TS等を用いた数値実測	～ 100
3	数値化法・他の数値地形図データの利用	～ 250
4	既成図数値化(無伸縮図面を使用) *	～ 500
5	既成図数値化(伸縮図面を使用) *	～ 1000
6	航空レーザ測量成果を用いる方法	～ 2500
7		～ 5000
8		～10000
9	その他	その他

図 形 区 分

コード	内 容	対象となる取得分類項目
0	非 区 分	下記に該当しない全データ
11	射影部の上端	石段等の両端部、崩土、壁岩、滝、人工斜面、被覆等の射影をもつもの
12	射影部の下端	
21	高 橋	道路橋、鉄道橋
22	欄 脚	
23	親柱	
26	ガードレール	道路施設
27	ガードバイプ	
31	中 庭	建物
32	棟 割	
33	階 層	
34	外 付 階 段	
35	ボーチ・ひさし	
46	両側敷地のいい	構団
47	輸送管(空間)	小物体
51	表層面	数値地形モデル
52	海水面	
61	直 線	中心線
62	円 弧	
63	クロソイド	
64	その他の綫和曲線	
71	石 枝	境界標
72	コンクリート	
73	合成樹脂杭	
74	不銹鋼杭	
75	その他の境界標	
76	境界計算点	
81	オリジナルデータ	
82	グランドデータ	
99	表現補助データ	横断歩道・石段等の階段部

データタイプ	レコードタイプ
面	E1
線	E2
円	E3
円弧	E4
点	E5
方向	E6
注記	E7
属性	E8

コード	内 容
0	間断しない
1～9	間断する(数値は優先順位)

コード	内 容
0	転位しない
1～ 9	座標列の方向に対して右側に転位する
-1～-9	座標列の方向に対して左側に転位する